

公益財団法人アクロス福岡
経営状況説明書類

経済観光文化局
(令和6年8月)

目 次

第 1 概要

・ 財団の設置経緯	1
・ 設置目的	1
・ 基本財産	1
・ 評議員・役員名簿	2
・ 組織	3

第 2 令和 5 年度事業報告について

・ 事業報告	4
・ 貸借対照表	17
・ 正味財産増減計算書	19
・ 財産目録	24
・ 収支計算書	25

第 3 令和 6 年度事業計画について

・ 事業計画	28
・ 収支予算書	40

第1 概要

1 財団の設置経緯

設立年月日 平成6年8月10日

アクロス福岡の公の施設の管理運営を県から受託するとともに、国際・文化・情報の交流拠点施設としてのアクロス福岡の特性を生かして、福岡県における文化振興並びにそれらに関する情報の提供及び交流を促進するための諸事業を行う財団として設立された。

基本財産は、福岡県と福岡市からの出資によっている。

平成24年4月1日から公益財団法人に移行

2 設置目的

公益財団法人アクロス福岡定款による

第3条 この法人は、国際・文化・情報の交流拠点施設であるアクロス福岡の有する機能を一層高めるよう支援するとともに、総合的な文化・情報の交流ネットワークを推進し、福岡県における文化の振興並びに文化に関する情報の提供及び交流の促進を図り、もって県民の文化の向上と地域社会の活性化に寄与することを目的とする。

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 音楽芸術、舞台芸術等の芸術文化の振興に関する事業
- (2) 国際的な学術文化等の交流に関する事業
- (3) 地域文化の振興に関する事業
- (4) 生活、文化、行政、観光等にかかる情報の提供に関する事業
- (5) 福岡県がアクロス福岡内に設置する国際・文化・情報に関するセンターの管理及び運営の受託に関する事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3 基本財産

3,000千円

[内訳]

福岡県	2,000千円	(66.7%)
福岡市	1,000千円	(33.3%)

4 評議員・役員名簿（令和6年7月1日現在）

評議員8名

氏 名	備 考
上 田 哲 子	福岡県教育庁副教育長
大 曲 昭 恵	福岡県副知事
絹 川 智 紹	NHK福岡放送局長
武 濤 研二郎	(公財)福岡県国際交流センター 専務理事
中 村 英 一	福岡市副市長
深 町 朋 子	(大) 福岡女子大学 副学長
松 本 恭 子	福岡県商工会議所連合会専務理事
松 本 博	エイ・エフ・ビル管理(株)代表取締役社長

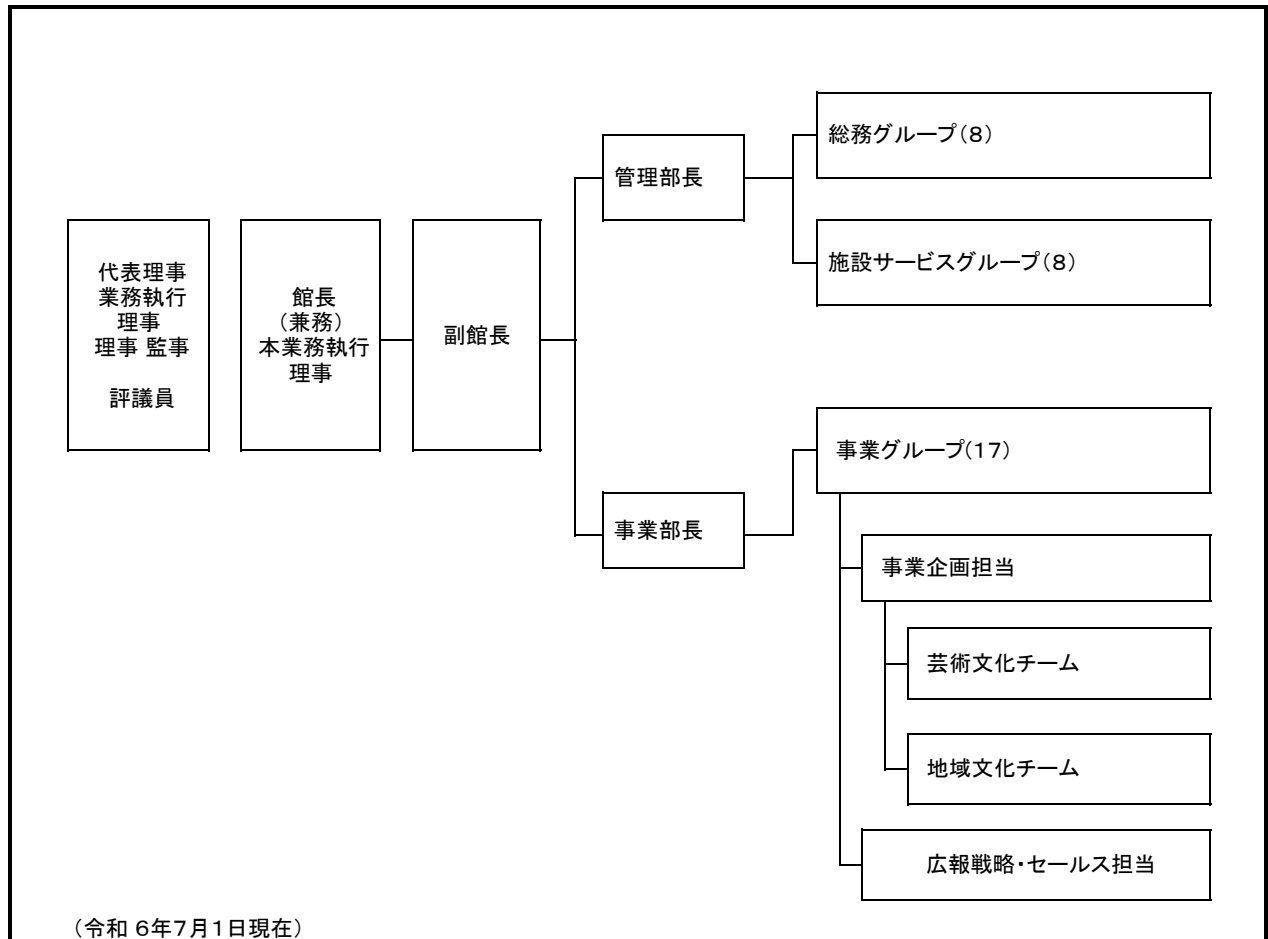
理事6名

職 名	氏 名	備 考
代表理事	津 上 賢 治	(学)中村産業学園 理事長
業務執行理事	小 林 文 子	(公財)アクロス福岡 館長
理 事	宇田川 宣 人	福岡県文化団体連合会 理事長
〃	浦 田 智 子	福岡県人づくり・県民生活部長
〃	河 内 美 香	大濠総合法律事務所 弁護士
〃	吉 田 宏 幸	福岡市経済観光文化局 理事

監事2名

氏 名	備 考
市 村 智 子	福岡県人づくり・県民生活部文化振興課長
清 水 剛	福岡監査法人 代表社員

5 組 織



【各グループの所掌事務】

総務グループ : 総務及び会計管理に関すること

施設サービスグループ : ホール及び会議室等の貸出し、及び付帯サービスに関すること

事業グループ : クラシック等の公演提供、自主事業の企画・制作、チケット販売・管理、友の会事業等に関すること
情報の収集・提供・相談等に関すること

第2 令和5年度事業報告について

1 事業報告

令和5年度は、令和5年3月にリニューアルオープンした匠ギャラリーの来場者が令和元年度比で3倍以上に増加し、改装前は少なかった若年層や訪日外国人観光客も増える等順調な滑り出しとなった。

一方で、令和5年5月の新型コロナウイルス感染症の5類移行後、来場者の安心安全に最大限配慮し、質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会を提供したが、ご高齢のお客様が多いランチタイムコンサート等ではチケットの販売が伸び悩んだ。また、貸館の稼働率は回復傾向にあるものの、施設によってはコロナ禍前の水準まで戻っていない。

こうした中、「第5次中期経営計画」の方針である「県民の心豊かな生活及び活力ある地域社会の実現」を目指し、年齢、性別、障がいの有無、経済状況等に左右されることなく、あらゆる人が等しく文化を享受できるための各種事業を実施した。

I 組織・運営

公益財団法人としてコンプライアンスを遵守し、適切な財団運営に取り組むとともに、福岡県文化芸術振興条例の目的の実現に向け、組織体制の充実を図った。

1 組織体制の充実

福岡県文化芸術振興条例に沿った事業を限られた人員で効率的・効果的に実施するため、組織の枠組みを超えて設置したプロジェクトチームにおいて、令和6年度の開館30周年事業に向けた議論・検討を実施したほか、社会包摂推進等に取り組んだ。

2 財政基盤の維持

事務の効率化、事業経費削減に取り組んだ。貸館の利用料金収入やチケット収入はコロナ禍前の水準まで戻っていないが、光熱費の高騰に伴う指定管理者の負担軽減として県から補助金が交付されたこと、また、文化庁の文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業）が採択されたことから、財政状況が改善した。

3 人材育成の推進

財団に求められる役割を共有するため、全職員を対象に事業計画及び予算を周知する研修をはじめ、性的少数者当事者を招いて研修を実施する等社会包摂についての知識の習得に努めた。

また、外部講師による研修のほか、アートマネジメント研修等の外部主催研修も活用して職務能力の向上を図り、中長期的な視点で財団を担う人材の育成に取り組んだ。

II 施設サービス（貸館）事業

施設稼働率は徐々にコロナ禍前に戻ってはきたが、福岡シンフォニーホール、国際会議場、円形ホール及び中小会議室は他施設に比べ稼働の回復状況が遅れている。回復が遅れている要因として、会議室ゾーンの主要利用目的である学会・国際会議等では、「国内学会は2～3年先」「国際会議は3～4年先」の開催となること、福岡シンフォニーホールの利用

目的であるコンサートは2年前からの利用受付となることが考えられる。

このような中、引き続き日常的な防火・防災についての研修・訓練を実施し、防火・防災体制の強化を図った。併せて、「個別施設計画」に基づく計画的な維持・保全に努めた。

1 積極的な営業誘致

- (1) 国際会議や国内学会誘致に向け、福岡観光コンベンションビューローとともに見込み顧客への提案・打合せ・下見同行等を頻度を増やして行った。また、誘致活動に向けた協議も積極的に行った。
- (2) 周辺類似施設との情報交換による営業情報収集と会議専門代理店（PCO）への誘致活動を行った。
- (3) 国際会議場、大会議室、中小会議室の利用促進に向け、これら施設の利用が想定される新規及び休眠利用者に対し、令和6年1月15日に対象施設の見学会を実施し、42団体（87名）が参加した。

〈大型イベントの開催件数〉

誘致内容	令和3年度	令和4年度 (a)	令和5年度 (b)	増減 (b-a)
学会・国際会議開催件数	9	19	15	-4
合同就職説明会開催日数	18	29	31	+2

※学会・国際会議については会議内容により実施日数が大きく異なるため件数で計上、
合同企業説明会は日数で計上

2 利用者サービスの充実強化

- (1) 国際会議場 客席用机の一部部材を交換した。
- (2) インボイス制度導入に際し、利用者に発行する予約書類を簡素化した。

3 施設機能の充実

- (1) 安全の確保・トラブルの防止を基本とした保守点検を行うとともに、施設の計画的な維持・補修のため、イベントホールの移動観覧席の一部部材の交換や円形ホールの舞台機構（ストロークセンサー）の更新を行った。
- (2) 防火・防災対策として、ビル管理会社と共同で火災・地震発生時の初動対応訓練を実施するとともに、小グループ防災研修をはじめとした日常的な防災意識・防災体制の充実強化に向けた取組を行った。

Ⅲ 文化振興事業

音楽・舞台芸術を中心とした文化芸術の振興を図るため、「グローバルな感動体験」、「演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成」及び「あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出」の3つの事業理念を掲げ、バランスのとれた事業展開を行い、計71事業を実施した。

質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会を提供したほか、「福岡ジュニアオーケストラ」等の青少年を対象とした育成事業に幅広く取り組んだ。また、県内どこに住んでいても質の高い

音楽・舞台芸術を気軽に鑑賞できるよう、「ミュージック・キャラバン」等地域へのアウトリーチ事業を展開したほか、特別支援学校を対象とした「学校キャラバン特別授業」等、社会包摂事業も実施した。

こうした事業を通して、アクロスをより身近に感じていただけるよう取り組んだ。

《3つの理念に基づく事業展開》計71事業

○ グローバルな感動体験

(質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会の提供)

ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団(Vn:五嶋みどり)、ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団、ヨーヨー・マ&キャサリン・ストット デュオリサイタル等31事業を主催・共催した。

○ 演奏家・聴衆・事業運営者等事業を支える人の育成

(次世代を担う若い音楽家とそれを支える人の育成と環境整備)

学校キャラバンやミュージック・キャラバンといったアウトリーチ事業やランチタイムコンサート、福岡ジュニアオーケストラ、ヴァイオリンセミナー等20事業を主催・共催した。

○ あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出

(あらゆる人が等しく文化芸術を享受できる場として機能するため、多様な分野と協働・連携した事業を展開)

クラシックふえすた、新・福岡古楽音楽祭等で音楽普及事業を実施したほか、誰もが等しく文化芸術を享受できる社会包摂事業である学校キャラバン特別授業、音の懸け橋では、特別支援学級・学校へ訪問する等20事業を主催・共催した。

1 質の高い一流の音楽芸術やクラシック音楽に触れる機会の提供

(1) ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団

世界屈指のヴァイオリニスト・五嶋みどりがアクロス福岡へ14年ぶりの登場。シューマン、ブラームス、ドイツロマン派の真髄を存分に披露した。

(2) ヨーヨー・マ&キャサリン・ストット

名実ともに世界最高峰のチェリストであるヨーヨー・マがアクロス福岡へ19年ぶりの登場。人気に違わず、チケットは早々に完売した。

(3) The Real Chopin×18世紀オーケストラ

第16回ショパン国際ピアノ・コンクール優勝者ユリアンナ・アヴデーエワら、世界トップクラスの演奏家による演奏会を実施。ショパンらが活躍した18世紀の楽器・演奏技法を追求し、当時の音楽を限りなく再現した貴重な音楽体験を聴衆に提供することができた。

(4) ランチタイムコンサート

昼間の需要に対応した気軽に音楽を楽しめるコンサート事業。チケット料金を安価(1,000~1,500円)に設定し、ホールでの鑑賞体験を促す事業として、6事業を実施した。

(5) アクロス・クラシックふえすた

クラシック音楽に気軽に親しみ、一日中家族連れで楽しめるよう、アクロス館内のホールを会場に無料のミニコンサートやヴァイオリン体験等音楽に関するイベントを開催し

た。企業と連携して楽器の展示や管楽器の製作工程の実演を行い、学生や音楽愛好家等多くの県民が来場した。有料のメインコンサートでは、九州交響楽団とヤマハ吹奏楽団の演奏会がほぼ完売し、2日間で1万7千人を超す来場者を集めた。

(6) 新・福岡古楽音楽祭

古楽（バロック）音楽の魅力を発信する音楽祭。プロによるマスタークラス・古楽セミナーやアマチュア演奏家の披露の場となる古楽ステージを実施した。また、新・福岡古楽音楽祭10周年記念コンサートとして、古楽のスペシャリストによる演奏会「バロックの三大巨匠」を開催する等、古楽音楽を現代に繋ぐ多様な3日間となった。来場者は7千人を超えた。

2 青少年を対象とした事業の実施

(1) 福岡ジュニアオーケストラ

県内小学生から高校生の楽器経験者向けのオーケストラ活動を実施したほか、「福岡ジュニアオーケストラアカデミー」では小・中学生の楽器未経験者の音楽体験をサポートした。

(2) 舞台芸術感動体験事業

県内の小・中学生約2,500人が福岡シンフォニーホールで九州交響楽団の演奏を体感した。

(3) 青少年等音楽サポート事業

公募により選定した県内6団体（大学、高校）の定期演奏会に共催し、助成を行った。

(4) 子ども無料招待【文化庁 子供文化芸術活動支援事業】

新型コロナウイルス感染症の影響下において、鑑賞・体験の機会が失われている多くの子どもたちに、本格的な舞台公演に触れる機会を回復する取組として、文化庁の補助金を活用し、18歳以下の子どもたちを以下の公演に無料招待した。

- ・ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団
- ・The Real Chopin×18世紀オーケストラ

3 音楽を通した社会包摂への取組

(1) 特別支援学校等を対象にした音楽の出前授業の実施

特別支援学級・学校を対象に、パーカッション奏者等を派遣する参加型の特別授業「学校キャラバン特別授業」や「音の懸け橋」を実施した。

(2) 知的・発達障がい児を対象とした劇場体験プログラム「劇場って楽しい!!」の実施

社会包摂事業を実施するために立ち上げた「九州ネットワーク会議」を通じて、企画から研修、当日の運営まで県内外のホールと協働で実施し、アクロス福岡の持つ知見や運営ノウハウを共有した。

4 アウトリーチ事業の充実

県内の小学校へヴァイオリンとピアノの演奏家を派遣し、楽器演奏体験をメインとした出前授業「学校キャラバン」を実施した。また、美術館等と連携した「ミュージアムコンサート」、県内文化施設と協働した「ミュージック・キャラバン」を実施した。

5 チケット販売の促進

クラシック音楽ファンの拡大を図るため、WEBメンバーズに対し、先行発売特典に加え、公演を限定したWEB特別優待価格の設定等を実施し、登録者数の更なる増加を試みた。WEBメンバーズ登録者数：9,380名（令和5年3月末現在）→18,416名（令和6年3月末現在）

6 ホール・施設間の連携強化

公立文化施設間で社会包摂事業の研修連携を図る「九州ネットワーク会議」、九州のホール間連携を図る「九州類似ホール連絡会議」及び全国の類似ホールと情報共有を図る「コンサートホール企画連絡会議」に参加し、企画の提案や課題を共有した。

IV 情報提供事業

伝統工芸や地域文化の振興に取り組む自治体や団体に対して発表の場を提供し、活動の支援と交流の促進を図るとともに、県民に文化の鑑賞や体験の機会を提供した。また、文化芸術団体、文化施設、まちづくり団体、観光分野等地域との連携による、伝統工芸や地域文化、県内各地域の魅力の発信を通じ、にぎわいづくりと地域振興に努めた。さらには、障がいのある人に対し、文化芸術の鑑賞や創造の機会、作品等を発表する場を提供し、障がい者の文化芸術活動を支援した。

1 伝統工芸品の普及と地域文化・生活文化の推進

（1）匠ギャラリーの活性化

- ・国、県指定工芸品の常設展示や週替わりの企画展、リニューアル1周年記念イベントを実施したほか、地域の食と文化を発信するカフェやショップを運営した。
- ・工芸作家が気軽に作品を展示販売できる「FUKUOKA KOUGEI 50」を通年で実施した。
- ・風土や歴史を背景に育まれた食文化の紹介等、工芸品以外の文化的集客イベントを実施し、活性化を図った。
- ・新たに作成した英語パンフレットを近隣ホテルや駅等に配架し、インバウンドの取り込みを行った。

（2）インバウンドを見据えた伝統工芸品と地域文化・生活文化の魅力発信

- ・世界マスターズ水泳選手権2023九州大会の開催にあわせ、茶道や書道、さげもん等の体験ブースを設置し伝統文化の振興を行った。

（3）次世代への継承

- ・子どもを対象にした「夏休み子ども手作り体験」や小学生の社会科見学、制作体験の受け入れを行った。

2 文化・情報の交流拠点づくり

（1）多様な主体と連携した情報の発信

- ・イベント情報発信サイト「アクロスおでかけナビ」において、音楽や舞台芸術イベント、体験ツーリズムやスポーツイベント、オンラインイベント等を配信した。また、イベントを主催する団体や個人の情報発信の場として活用した。
- ・県文化財保護課と連携し、九州各県で伝承されている民俗芸能を披露する民俗芸能大会

を開催した。

- ・自治体と協働し、地域の文化や観光資源等を展示パネルやワークショップ等を介して多面的に紹介した。
- ・非営利の文化施設やNPO団体等を対象に、地域文化や観光PRの場所として週替わりでパネル展示スペースを提供した。

(2) あらゆる人が文化を享受できる環境整備

- ・九州障害者アートサポートセンターと協働し、障がいのある人の文化芸術活動を支援し、公募展やステージパフォーマンス等を開催した。
- ・特別支援学校と協力し、アートでさまざまな表現を行う学生たちの作品や活動を紹介する企画展を開催した。
- ・里親家族を対象に、より文化芸術に親しみやすいよう里親家庭が住む近隣の施設へ出向き、アート×ダンス等体験型イベントを実施した。
- ・メッセージホワイエ等を活用し、文化活動者に作品発表の場を提供した。

3 にぎわいづくりと地域振興・観光振興

(1) 文化と伝統を生かしたにぎわいのまちづくり

- ・米や酒等、福岡の食文化をテーマにした企画展やワークショップ、講座を開催した。
- ・子どもを対象に、かるた等の伝統遊びや生活文化を体験しながら学ぶ場を創出し、地域に根付く伝統文化や生活文化等の鑑賞や体験、学びの場を創出した。
- ・サイクルツーリズムや截金等、地域や文化の振興に独自のスタイルで取り組む人々によるトークショーを開催し、文化の楽しみ方等を提案した。

(2) 観光案内所の魅力向上

- ・旬な情報をわかりやすく届けるため、ジオパークや酒蔵開き等をテーマに特集コーナーを設けて情報発信に努めた。
- ・AI翻訳機を活用し、より多くの言語に対応した。
- ・県内外の自治体や民間企業等が観光資源を活用して実施するイベント情報を収集し、アクロス福岡が運営する「アクロスおでかけナビ」で提供した。

4 効果的な広報の実施

- (1) WEBメンバーズへのメルマガ配信を定期的に行い、チケット発売や公演情報等、購入者に向けてよりダイレクトな情報発信に努めた。
- (2) 公演・イベント情報のほか当日のチケット情報、アウトリーチ事業、文化イベントに係る情報をホームページやSNSによりタイムリーに提供した。
- (3) アクロス福岡おすすめ公演をコンパクトな季刊で発行し、館内やチケット購入者に配布した。
- (4) 毎月定例記者発表を開催したほか、市政だよりやWEB関連サイトへのパブリシティ掲載に努めた。(広報掲載件数 1, 274件)

【令和５年度 施設の利用状況】

1 施設の利用状況と利用料金の推移（３年間）

	令和３年度	令和４年度	令和５年度
全施設稼働率（％）	５９．７	６６．０	６７．１
利用料金収入（百万円）	２５６	４００	５３０

※ 全施設（福岡シンフォニーホール・イベントホール・国際会議場・大中小会議室・円形ホール・交流ギャラリー・練習室）

2 主な施設の利用状況

（１）福岡シンフォニーホール

	令和３年度	令和４年度	令和５年度
利用日数（日）	５４	１３９	２４１
開館日数（日）	８９	１６７	３３６
稼働率（％）	６０．７	８３．２	７１．７

（２）イベントホール

	令和３年度	令和４年度	令和５年度
利用日数（日）	１６３	２３２	２２２
開館日数（日）	２６４	３２０	３２３
稼働率（％）	６１．７	７２．５	６８．７

（３）国際会議場

	令和３年度	令和４年度	令和５年度
利用日数（日）	５２	９１	１７７
開館日数（日）	２２４	１６８	３４９
稼働率（％）	２３．２	５４．２	５０．７

※「開館日数」は、休館日（年末年始）と施設の保守点検日等の日を差し引いた日数

※令和３年度及び令和４年度は特定天井耐震化工事期間中の休館日数を開館日数より除外。

【参考】主な施設の稼働率の推移

	年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
福岡シンフォニーホール	令和5年度	53.6%	70.0%	65.5%	78.6%	48.3%	58.6%
	令和4年度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	令和3年度	40.7%	52.6%	75.0%	77.8%	0.0%	0.0%
イベントホール	令和5年度	72.4%	48.3%	73.1%	72.4%	55.6%	70.4%
	令和4年度	63.3%	65.5%	61.5%	91.7%	70.4%	61.5%
	令和3年度	53.3%	60.0%	50.0%	50.0%	94.1%	100.0%
国際会議場	令和5年度	36.7%	38.7%	44.4%	69.0%	41.9%	36.7%
	令和4年度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	令和3年度	6.7%	0.0%	38.5%	13.3%	50.0%	100.0%

	年 度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
福岡シンフォニーホール	令和5年度	84.6%	92.6%	88.9%	65.4%	66.7%	90.0%	71.7%
	令和4年度	81.5%	100.0%	100.0%	63.0%	84.6%	70.0%	83.2%
	令和3年度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.7%
イベントホール	令和5年度	56.7%	84.0%	90.9%	28.0%	92.0%	86.2%	68.7%
	令和4年度	76.7%	75.0%	70.8%	70.0%	75.0%	89.3%	72.5%
	令和3年度	58.6%	35.7%	58.3%	38.9%	71.4%	88.0%	61.7%
国際会議場	令和5年度	45.2%	82.1%	50.0%	52.0%	64.3%	51.6%	50.7%
	令和4年度	58.6%	55.2%	53.8%	34.6%	57.1%	63.3%	54.2%
	令和3年度	29.0%	23.3%	10.7%	27.3%	50.0%	0.0%	23.2%

※シンフォニーホールは令和3年度8月から令和4年度9月末まで休館

※国際会議場は令和3年度3月から令和4年度9月末まで休館

3 福岡シンフォニーホール利用日数と利用内容

利用内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度
音楽	4 2	1 1 7	1 9 0
舞台公演	2	1 1	8
会議・集会 他	1 0	1 1	4 3
合計	5 4	1 3 9	2 4 1
音楽・舞台公演比率 (%)	8 1 . 5	9 2 . 0	8 2 . 2

【令和5年度 文化振興事業の実施状況】

(1)主催事業(39事業)・共催事業(34事業) 計73事業予定 ※主催(1事業中止)・共催(1事業中止) 計2事業が中止

→主催事業(38事業)・共催(33事業) 計71事業実施

◎は、実行委員会事業

事業理念			実施予定日	結果	実施日	形態	会場	入場者数	備考
グローバルな感動体験（31事業）	オーケストラ	フランス国立オーヴェルニュ管弦楽団	R5. 4.16	実施	R5. 4.16	主催	福岡シンフォニーホール	497 人	
		ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団（Vn: 五嶋みどり）	R5. 5.13	実施	R5. 5.13	主催	福岡シンフォニーホール	1,391 人	
		ハンブルク交響楽団	R5. 7.19	実施	R5. 7.19	主催	福岡シンフォニーホール	898 人	共同主催: TVQ九州放送
		Japan National Orchestra（指揮・ピアノ: 反田恭平）	R5. 9.2	実施	R5. 9.2	主催	福岡シンフォニーホール	1,791 人	共同主催: TVQ九州放送
		イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団	R5. 11.21	中止		主催	福岡シンフォニーホール	人	国際情勢により来日中止
		ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団	R5. 12.27	実施	R5. 12.27	主催	福岡シンフォニーホール	1,667 人	
		ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団 （ピアノ: ブルースリウ）	R6. 2.5	実施	R6. 2.5	主催	福岡シンフォニーホール	1,722 人	共同主催: TVQ九州放送
		The Real Chopin×18世紀オーケストラ	R6. 3.13	実施	R6. 3.13	主催	福岡シンフォニーホール	863 人	ピアノ: ユリアンナ・アヴデーエフ ほか
		九州管楽合奏団演奏会2023	R5. 5.6	実施	R5. 5.6	共催	福岡シンフォニーホール	849 人	主催: 読売新聞社
		ベルリン交響楽団	R5. 6.20	実施	R5. 6.20	共催	福岡シンフォニーホール	1,318 人	主催: TVQ九州放送
		横山幸雄 4大ピアノ協奏曲	R5. 11.3	実施	R5. 11.3	共催	福岡シンフォニーホール	1,350 人	主催: 読売新聞社、エフエム福岡
		ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート	R6. 1.4	実施	R6. 1.4	共催	福岡シンフォニーホール	1,744 人	主催: TVQ九州放送
	室内楽	ウィーン・チェロ・アンサンブル5＋1	R5. 5.9	実施	R5. 5.9	主催	福岡シンフォニーホール	561 人	福岡グランドクラシックス 共同主催: TVQ九州放送
		イザイの絆 戸田弥生 & エル＝パシヤ	R5. 5.15	実施	R5. 5.15	主催	福岡シンフォニーホール	271 人	福岡グランドクラシックス
		ストラディヴァリウス サミット・コンサート2023	R5. 5.25	実施	R5. 5.25	主催	福岡シンフォニーホール	636 人	福岡グランドクラシックス
		安永徹 & 市野あゆみ 珠玉の室内楽	R5. 10.28	実施	R5. 10.28	主催	福岡シンフォニーホール	550 人	
		ヨーヨー・マ & キャサリン・ストット デュオリサイタル	R5. 10.31	実施	R5. 10.31	主催	福岡シンフォニーホール	1,812 人	共同主催: TVQ九州放送
		横山幸雄ピアノ・リサイタル（スペシャルゲスト: 千住真理子）	R5. 5.21	実施	R5. 5.21	共催	福岡シンフォニーホール	1,741 人	主催: エフエム福岡
		亀井聖矢ピアノ・リサイタル	R5. 6.2	実施	R5. 6.2	共催	福岡シンフォニーホール	1,767 人	主催: 西日本新聞社
		真言宗声明×クラシック	R5.9.16	実施	R5.9.16	共催	福岡シンフォニーホール	1,204 人	主催: 読売新聞社
		藤田真央 ピアノ・リサイタル	R5.10.18	実施	R5.10.18	共催	福岡シンフォニーホール	1,814 人	主催: 読売新聞社
		NHK交響楽団メンバーによる弦楽四重奏団	R5.10.24	実施	R5.10.24	共催	福岡シンフォニーホール	253 人	主催: クロスエフエム
		古澤巖×ベルリン・フィルハーモニー弦楽四重奏団	R5.12.15	実施	R5.12.15	共催	福岡シンフォニーホール	1,380 人	主催: RKB毎日放送
		小林愛実 ピアノ・リサイタル	R6.3.29	実施	R6.3.29	共催	福岡シンフォニーホール	1,360 人	主催: KBC九州朝日放送
	九響 共同 と企 画	九州交響楽団「第九」	R5. 12. 23	実施	R5. 12. 23	主催	福岡シンフォニーホール	1,762 人	
		九州交響楽団 ニューイヤーコンサート	R6. 1.7	実施	R6. 1.7	主催	福岡シンフォニーホール	1,735 人	
		九響定期支援事業	通年	実施	—	主催	福岡シンフォニーホール	— 人	
		九響・第33回名曲・午後のオーケストラ	R5. 5. 27	実施	R5. 5. 27	共催	福岡シンフォニーホール	917 人	
		九響・第34回名曲・午後のオーケストラ	R5. 7. 1	実施	R5. 7. 1	共催	福岡シンフォニーホール	1,501 人	
		九響・第35回名曲・午後のオーケストラ	R5. 9. 23	実施	R5. 9. 23	共催	福岡シンフォニーホール	646 人	
		九響・第36回名曲・午後のオーケストラ	R6. 2. 24	実施	R6. 2. 24	共催	福岡シンフォニーホール	1,383 人	
		九響・オーケストラ for キッズ	R6. 3.30	実施	R6. 3.30	共催	福岡シンフォニーホール	1,740 人	
	小計						37,123 人		

事業理念		実施予定日	結果	実施日	形態	会場	入場者数	備考
演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成（20事業）	舞台芸術感動体験事業	R5.11.29	実施	R5.11.29	主催	福岡シンフォニーホール	2,591 人	福岡県教育庁との共同主催 2回公演①1,317人 ②1,274人
	学校キャラバン事業	通年	実施	通年	主催	県内の小学校	322 人	計9回実施 ヴァイオリン&ピアノ ※支援学級向け「特別授業」は除く
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.99	R5.4.18	実施	R5.4.18	主催	福岡シンフォニーホール	646 人	The 4Players Tokyo
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.80【振替公演】	R5.5.30	実施	R5.5.30	主催	福岡シンフォニーホール	895 人	ハンブルクトリオ ※来日中止した令和3年度事業企画の振替
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.100《スペシャル版》	R5.6.14	実施	R5.6.14	主催	福岡シンフォニーホール	758 人	室内楽防衛隊VS特撮音楽大進撃！！
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.101	R5.7.4	実施	R5.7.4	主催	福岡シンフォニーホール	1,308 人	ヴァイオリンサンブルSDA48
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.102《スペシャル版》	R5.10.13	実施	R5.10.13	主催	福岡シンフォニーホール	831 人	新福岡古楽音楽祭2023 室内楽コンサート クーブラン〜ヴェルサイユ宮殿、室内楽
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.103	R6.1.23	実施	R6.1.23	主催	福岡シンフォニーホール	806 人	長原幸太 & 田村響 デュオリサイタル
	◎ ヴァイオリンセミナー 令和5年度ヴァイオリンセミナー＆受講生発表会	通年	実施	通年	主催	練習室 他	242 人	受講生7人(12ヵ月間) (3/17 スプリングコンサート 発表会 242人)
	福岡ジュニアオーケストラ事業	通年	実施	通年	主催	練習室・イベントホール他	481 人	(計49回の練習・活動を実施 団員:60人) ・8/19 サマーコンサート 331人 ・8/21 県庁ロビーコンサート 150人
	◎ 福岡ジュニアオーケストラ第4回定期演奏会	R6.1.6	実施	R6.1.6	主催	福岡シンフォニーホール	615 人	
	福岡ジュニアオーケストラアカデミー	通年	実施	通年	主催	練習室・イベントホール他	110 人	計32回の練習・活動を実施 団員:35人 ・8/19 楽器体験会
	ミュージック・キャラバン	通年	実施	通年	主催	県内文化施設	403 人	4か所（柳川市、朝倉市、飯塚市、大牟田市）
	第90回NHK全国学校音楽コンクール 九州・沖縄ブロックコンクール	R5.8.23 8.24	実施	R5.8.23 8.24	共催	福岡シンフォニーホール	1,684 人	主催: NHK
	◎ 九州大学芸術工学部フィルハーモニー管弦楽団	R5.5.28	実施	R5.5.28	共催	福岡シンフォニーホール	388 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 九大フィルハーモニー・オーケストラ 第210回定期演奏会	R5.6.19	実施	R5.6.19	共催	福岡シンフォニーホール	1,159 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 福岡大学応援指導部吹奏楽団第59回演奏会	R5.12.16	実施	R5.12.16	共催	福岡シンフォニーホール	646 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 九州大学混声合唱団 第60回記念定期演奏会	R5.12.24	実施	R5.12.24	共催	福岡シンフォニーホール	904 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 西南学院大学管弦楽団第61回定期演奏会	R5.12.28	実施	R5.12.28	共催	福岡シンフォニーホール	705 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 福岡県立修猷館高校吹奏楽部第45回定期演奏会	R6.3.28	実施	R6.3.28	共催	福岡シンフォニーホール	1,562 人	青少年等音楽サポート事業
						小計	17,056 人	

事業理念		実施予定日	結果	実施日	形態	会場	入場者数	備考
あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出（20事業）	九響マタニティコンサート	R5. 4.23	実施	R5. 4.23	主催	イベントホール	1,167 人	
	◎ 福岡市バレエ協会公演 バレエフェスティバル2023	R5.7.17	実施	R5.7.17	主催	福岡シンフォニーホール	1,397 人	
	◎ スペシャルフロアコンサート	R5.8.4	実施	R5.8.4	主催	アクロス福岡1階 円形ホール前	250 人	
	劇場って楽しい！！【知的・発達障がい児にむけての劇場体験】	R5. 8.5	実施	R5. 8.5	主催	イベントホール	702 人	協力：国際障害者交流センタービッグ・アイ
	◎ アクロス・クラシックふえすた2023	R5.10.7-8	実施	R5.10.7-8	主催	福岡シンフォニーホールほか	17,835 人	10月7日九州交響楽団 1,805人 10月8日ヤマハ吹奏楽団 1,425人
	◎ 新・福岡古楽音楽祭	R5.10.13-15	実施	R5.10.13-15	主催	福岡シンフォニーホールほか	7,266 人	3日間実施 新・福岡古楽音楽祭実行委員会
	第31回福岡県文化賞授賞贈呈式	R6. 3.19	実施	R6. 3.19	主催	円形ホール 交流ギャラリー	74 人	福岡県との共同主催
	◎ 音の懸け橋	通年	実施	通年	主催	特別支援学校等	110 人	福岡市文化芸術振興財団との共同実施 4校へ訪問 (元岡、南片江、香岐南、今津特別支援)
	学校キャラバン特別授業	通年	実施	通年	主催	特別支援学校等	580 人	11回実施(県内の特別支援学校・学級へ)
	ミュージアムコンサート	通年	実施	通年	主催	県立美術館他	3,765 人	10回実施(県美、貴賓館、歴史資料館、芸文館など)
	◎ 西区フィルハーモニーオーケストラ 第25回定期演奏会	R5.6.4	実施	R5.6.4	共催	福岡シンフォニーホール	1,079 人	福岡県オーケストラ連盟助成事業 (アマチュアオーケストラ活動支援)
	◎ 福岡市民オーケストラ 第87回定期演奏会	R5.6.18	実施	R5.6.18	共催	福岡シンフォニーホール	1,182 人	福岡県オーケストラ連盟助成事業 (アマチュアオーケストラ活動支援)
	◎ 福岡OBフィルハーモニー・オーケストラ第44回定期演奏会	R5.7.23	実施	R5.7.23	共催	福岡シンフォニーホール	816 人	福岡県オーケストラ連盟助成事業 (アマチュアオーケストラ活動支援)
	◎ 福岡市立西陵高等学校管弦楽部第38回定期演奏会	R5.8.3	実施	R5.8.3	共催	福岡シンフォニーホール	1,281 人	福岡県オーケストラ連盟助成事業 (アマチュアオーケストラ活動支援)
	◎ 橋フィルハーモニー第17回定期演奏会	R5.9.18	実施	R5.9.18	共催	福岡シンフォニーホール	1,217 人	福岡県オーケストラ連盟助成事業 (アマチュアオーケストラ活動支援)
	◎ 福岡市医師会オーケストラ第11回定期演奏会	R5.11.5	実施	R5.11.5	共催	福岡シンフォニーホール	1,137 人	福岡県オーケストラ連盟助成事業 (アマチュアオーケストラ活動支援)
	◎ 西南学院OBオーケストラ第31回定期演奏会	R6.2.18	実施	R6.2.18	共催	福岡シンフォニーホール	979 人	福岡県オーケストラ連盟助成事業 (アマチュアオーケストラ活動支援)
	◎ 管弦楽団絃 第24回定期演奏会	R6.3.10	実施	R6.3.10	共催	福岡シンフォニーホール	866 人	福岡県オーケストラ連盟助成事業 (アマチュアオーケストラ活動支援)
	◎ 第25回日本フルートフェスティバルin福岡	R5.9.17	実施	R5.9.17	共催	福岡シンフォニーホール	1,470 人	主催：日本フルートフェスティバル in 福岡実行委員会
	◎ ミニこん！ききにこん！あ・ら・かるとコンサート	R5.11.3	実施	R5.11.3	共催	円形ホール	200 人	主催：福岡音楽団体連絡会
	◎ アクロス音楽ひろば 3.19ミュージックの日	R6年3月予定	中止	—	共催	円形ホール	人	主催者(音楽家ユニオン)の都合により中止
						小計	43,373 人	
						合 計	97,552 人	

(1)グローバルな感動体験

31事業（実施予定:32事業）

(2)演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成

20事業（実施予定:20事業）

(3)あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出

20事業（実施予定:21事業）

合計 71事業

★事業数及び入場者数の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業数	77	40	49	69	71
入場者数(人)	166,212	37,730	34,049	77,898	97,552

【令和5年度 情報提供事業の概要】

区分		事業	内容	件数
伝統工芸品の普及と地域文化・生活文化の推進	匠ギャラリーの活性化	運営委託	①常設展示（国指定伝統的工芸品および県指定民芸品） ②企画展開催 ③カフェ、ショップ運営	通年 39
		工芸品マルシェ&夏休み子ども手作り体験	「世界水泳選手権 2023 福岡大会」開催にあわせ、同イベントのイメージカラーである青をテーマに工芸品の販売を行った。（工芸品マルシェ）	1
		食文化イベント	イベント開催時のサブ会場としてギャラリー1や2を活用。米こめフェスタでは、茶碗の販売やろくろを使った器制作体験、料理教室等を実施し、酒塾では、期間中限定で立ち飲みたくみをオープンした。	1 1
	伝統工芸品の魅力発信・生活文化の発信	工芸品マルシェ&手作り体験（再掲）	_____	(1)
		伝統文化体験	「世界マスターズ水泳選手権2023九州大会」にあわせ茶道、書道、和楽器等の伝統文化を気軽に体験できる場を創出。	1
	次世代への継承	工芸品マルシェ&夏休み子ども手作り体験	子どもを対象に工芸品の制作体験や実演を行った。（夏休み子ども手作り体験）	(1)
		匠ギャラリー社会科見学	常設展示の説明や企画展見学、制作体験等を実施。	2
文化・情報の交流拠点づくり	多様な主体と連携した情報の発信	おでかけナビ	自治体の活用を視野に、地域の資源を活用したイベントなどを幅広く発信できるよう提供ジャンルを拡大	通年
		九州地区民俗芸能大会	九州・沖縄8県で伝承されている民俗芸能を披露	1
		コミュニケーションエリア企画展	地域文化や観光PRの場として週替わりで企画展を開催	41
		地域ウィーク	自治体と協働し、観光PRや物産展、歴史講座、地域資源を活用したワークショップや音楽ステージ等を開催 ①西の都 ②糸島	2
	あらゆる人が文化に触れ発信できる機会の創出	みんなのアート展	障がいのある人を対象とした公募展やダンスなどのステージパフォーマンスを実施。グッズ販売やワークショップも開催	1
		アクロス・子ども文化芸術体験	里親家庭を対象にした、音楽&ダンスステージやアートの体験イベント	1
		#U18展	特別支援学校に通う青少年たちの創作・研究活動や作品を紹介する展示会	1
		メッセージホワイエ企画展	文化芸術活動に取り組む人々の発表の場の提供	38

にぎわいづくりと地域振興・観光振興	文化と伝統のまちづくり	食文化イベント（再掲）	米をテーマに、米販売やレクチャー講座などを開催。（アクロス・米こめフェスタ） 酒をテーマに、新酒販売やレクチャー講座、トークイベントなどを開催。（ふくおか酒塾）	(1)
		アクロスお正月企画 わくわく伝統文化体験	子どもを対象に、地域に根付く日本の伝統文化の体験や鑑賞の場を創出。	1
		もっと知りたい福岡	地域で文化振興活動に取り組む方々を講師に迎えた講座やワークショップ	7
		アクロス・トークショー「よってらっしゃい」	ジャンルが異なる文化芸術の分野で活動する人々を交えたトークショー	5
		工芸品のふるさとと共に巡る御朱印展	工芸品産地の神社仏閣の御朱印を展示	1
	所観向の光上魅力内	インバウンドに向けた観光案内サービス	6 2 言語対応可能な A I 翻訳機による案内サービス	—

2 貸借対照表 (令和6年3月31日現在)

(1) 貸借対照表

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	190,749,577	219,267,914	△28,518,337
未収金	141,515,611	341,898,848	△200,383,237
前払金	229,318	194,317	35,001
流動資産合計	332,494,506	561,361,079	△228,866,573
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金福岡銀行	1,500,000	1,500,000	0
定期預金西日本シティ銀行	1,500,000	1,500,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
文化振興造成基金積立資産	555,701,910	555,701,910	0
施設管理積立資産	45,000,000	0	45,000,000
特定資産合計	600,701,910	555,701,910	45,000,000
固定資産合計	603,701,910	558,701,910	45,000,000
資産合計	936,196,416	1,120,062,989	△183,866,573
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	59,373,266	332,151,574	△272,778,308
前受金	112,220,288	122,193,128	△9,972,840
預り金	77,091,640	39,865,387	37,226,253
流動負債合計	248,685,194	494,210,089	△245,524,895
負債合計	248,685,194	494,210,089	△245,524,895
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	558,701,910	558,701,910	0
指定正味財産合計	558,701,910	558,701,910	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(555,701,910)	(555,701,910)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(45,000,000)	(0)	(45,000,000)
正味財産合計	687,511,222	625,852,900	61,658,322
負債及び正味財産合計	936,196,416	1,120,062,989	△183,866,573

(2) 貸借対照表内訳表

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引等消去	合 計
	貸館・文化・情報 事業会計	貸館事業会計	友の会 事業会計	小 計			
I 資産の部							
1. 流動資産							
現金預金	107,138,424	45,860,136	20,000	45,880,136	37,731,017		190,749,577
未収金	44,479,292	3,380,425	0	3,380,425	93,655,894		141,515,611
前払金	10,988	0	0	0	218,330		229,318
会計間勘定(借)	0	0	6,081,709	6,081,709	190,000,000	△196,081,709	—
流動資産合計	151,628,704	49,240,561	6,101,709	55,342,270	321,605,241	△196,081,709	332,494,506
2. 固定資産							
(1) 基本財産							
定期預金福岡銀行	0	0	0	0	1,500,000		1,500,000
定期預金西日本シティ銀行	0	0	0	0	1,500,000		1,500,000
基本財産合計	0	0	0	0	3,000,000		3,000,000
(2) 特定資産							
文化振興造成基金積立資産	555,701,910	0	0	0	0		555,701,910
施設管理積立資産	0	0	0	0	45,000,000		45,000,000
特定資産合計	555,701,910	0	0	0	45,000,000		600,701,910
固定資産合計	555,701,910	0	0	0	48,000,000		603,701,910
資産合計	707,330,614	49,240,561	6,101,709	55,342,270	369,605,241	△196,081,709	936,196,416
II 負債の部							
1. 流動負債							
未払金	28,264,246	0	0	0	31,109,020		59,373,266
前受金	65,454,360	46,765,928	0	46,765,928	0		112,220,288
預り金	75,665,160	0	0	0	1,426,480		77,091,640
会計間勘定(貸)	190,000,000	6,081,709	0	6,081,709	0	△196,081,709	—
流動負債合計	359,383,766	52,847,637	0	52,847,637	32,535,500	△196,081,709	248,685,194
負債合計	359,383,766	52,847,637	0	52,847,637	32,535,500	△196,081,709	248,685,194
III 正味財産の部							
1. 指定正味財産							
寄付金	555,701,910	0	0	0	3,000,000		558,701,910
指定正味財産合計	555,701,910	0	0	0	3,000,000		558,701,910
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3,000,000)		(3,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(555,701,910)	(0)	(0)	(0)	(0)		(555,701,910)
2. 一般正味財産	△207,755,062	△3,607,076	6,101,709	2,494,633	334,069,741		128,809,312
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(45,000,000)		(45,000,000)
正味財産合計	347,946,848	△3,607,076	6,101,709	2,494,633	337,069,741		687,511,222
負債及び正味財産合計	707,330,614	49,240,561	6,101,709	55,342,270	369,605,241	△196,081,709	936,196,416

3 正味財産増減計算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

（1）正味財産増減計算書

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
（1）経常収益			
基本財産運用益	[60]	[60]	[0]
基本財産運用益	60	60	0
特定資産運用益	[573,926]	[11,107]	[562,819]
文化振興造成基金積立資産受取利息	573,926	11,104	562,822
友の会積立資産受取利息	0	3	△ 3
事業収益	[896,422,758]	[1,117,791,616]	[△ 221,368,858]
施設サービス事業収益	(534,153,010)	(402,926,238)	(131,226,772)
施設利用料金収益	371,271,196	283,871,063	87,400,133
付属設備等利用料金収益	88,399,915	61,007,285	27,392,630
付帯サービス収益	70,199,734	55,594,134	14,605,600
その他事業収益	4,282,165	2,453,756	1,828,409
文化振興事業収益	(84,909,860)	(77,911,978)	(6,997,882)
チケット販売収益	55,742,400	63,346,400	△ 7,604,000
運営受託収益	4,050,000	660,000	3,390,000
広告料収益	270,000	80,000	190,000
その他事業収益	24,847,460	13,825,578	11,021,882
情報提供事業収益	(5,376,818)	(330,000)	(5,046,818)
その他事業収益	5,376,818	330,000	5,046,818
受託事業収益	(271,983,070)	(636,623,400)	(△ 364,640,330)
指定管理受託収益	271,983,070	636,623,400	△ 364,640,330
受取補助金等	[30,963,830]	[19,757,430]	[11,206,400]
受取国庫補助金	30,963,830	19,757,430	11,206,400
雑収益	[2,400]	[0]	[2,400]
雑収益	2,400	0	2,400
引当金取崩額	[0]	[171,504]	[△ 171,504]
貸倒引当金取崩額	0	171,504	△ 171,504
経常収益計	927,962,974	1,137,731,717	△ 209,768,743
（2）経常費用			
事業費	[853,430,958]	[905,039,892]	[△ 51,608,934]
施設サービス事業費	(507,341,063)	(516,813,769)	(△ 9,472,706)
給与手当	30,305,338	30,057,653	247,685
福利厚生費	6,474,609	6,411,786	62,823
会議費	9,209	7,073	2,136
旅費交通費	246,537	243,258	3,279
交際費	10,171	0	10,171
通信運搬費	1,606,637	1,561,983	44,654
消耗什器備品費	978,633	12,546,766	△ 11,568,133
消耗品費	2,268,444	4,693,751	△ 2,425,307
修繕費	11,596,623	54,260,030	△ 42,663,407
印刷製本費	295,944	329,823	△ 33,879
光熱水料費	77,949,999	76,521,312	1,428,687
賃借料	8,013,150	7,338,470	674,680
保険料	583,495	722,273	△ 138,778
諸謝金	715,823	805,870	△ 90,047
租税公課	19,334,261	10,645,067	8,689,194
支払負担金	29,379,209	29,619,951	△ 240,742
什器備品譲渡費	0	3,556,390	△ 3,556,390
委託費	317,503,834	277,257,784	40,246,050
支払手数料	69,147	62,845	6,302
貸倒損失	0	171,504	△ 171,504
雑費	0	180	△ 180
文化振興事業費	(272,852,957)	(318,810,971)	(△ 45,958,014)
給与手当	48,085,969	47,692,962	393,007
福利厚生費	10,273,377	10,173,690	99,687
会議費	140,445	142,144	△ 1,699
旅費交通費	2,116,155	1,448,742	667,413
交際費	16,144	0	16,144
通信運搬費	1,240,858	2,012,548	△ 771,690
消耗什器備品費	289,951	458,338	△ 168,387
消耗品費	2,625,929	2,999,479	△ 373,550
印刷製本費	118,215	257,440	△ 139,225
賃借料	6,389,876	7,999,612	△ 1,609,736
保険料	92,813	0	92,813
諸謝金	8,118,918	17,002,862	△ 8,883,944
租税公課	3,492,022	2,268,735	1,223,287
支払負担金	64,450,074	59,077,280	5,372,794
委託費	107,295,587	154,656,557	△ 47,360,970

支払手数料	11,044,124	6,981,048	4,063,076
広告宣伝費	7,062,500	5,639,534	1,422,966
情報提供事業費	(40,289,261)	(35,747,383)	(4,541,878)
給料手当	14,537,615	14,418,801	118,814
福利厚生費	3,105,902	3,075,764	30,138
会議費	3,787	4,322	△ 535
旅費交通費	160,602	220,889	△ 60,287
交際費	4,879	0	4,879
通信運搬費	725,967	437,437	288,530
消耗什器備品費	87,659	138,567	△ 50,908
消耗品費	1,921,547	1,768,272	153,275
印刷製本費	232,679	264,113	△ 31,434
賃借料	1,879,951	2,400,867	△ 520,916
保険料	19,832	197,737	△ 177,905
諸謝金	559,064	519,460	39,604
租税公課	223,717	9,297	214,420
支払負担金	265,658	280,348	△ 14,690
委託費	16,305,031	11,981,361	4,323,670
支払手数料	33,171	30,148	3,023
広告宣伝費	222,200	0	222,200
広報事業費	(32,947,677)	(33,667,769)	(△ 720,092)
給与手当	14,537,615	14,418,801	118,814
福利厚生費	3,105,902	3,075,764	30,138
会議費	3,787	1,795	1,992
旅費交通費	33,202	13,309	19,893
交際費	4,879	0	4,879
通信運搬費	185,685	200,089	△ 14,404
消耗什器備品費	87,659	138,567	△ 50,908
消耗品費	518,750	394,411	124,339
印刷製本費	23,766	32,103	△ 8,337
賃借料	1,780,091	1,791,907	△ 11,816
諸謝金	365,384	386,580	△ 21,196
支払負担金	71,658	61,958	9,700
委託費	10,359,128	9,272,337	1,086,791
支払手数料	33,171	30,148	3,023
広告宣伝費	1,837,000	3,850,000	△ 2,013,000
管理費	[12,873,694]	[288,555,022]	[△ 275,681,328]
一般管理費	(7,454,848)	(6,413,995)	(1,040,853)
給料手当	4,361,284	4,325,639	35,645
福利厚生費	931,769	922,729	9,040
会議費	1,135	537	598
旅費交通費	9,834	3,722	6,112
交際費	1,463	0	1,463
通信運搬費	55,705	59,995	△ 4,290
消耗什器備品費	26,297	41,570	△ 15,273
消耗品費	69,502	106,938	△ 37,436
印刷製本費	7,129	9,631	△ 2,502
賃借料	328,766	305,361	23,405
諸謝金	103,015	115,974	△ 12,959
租税公課	242,800	△ 728,699	971,499
支払負担金	21,497	18,587	2,910
委託費	1,284,702	1,222,968	61,734
支払手数料	9,950	9,043	907
その他施設管理費	(5,418,846)	(282,141,027)	(△ 276,722,181)
消耗什器備品費	46,811	4,161,447	△ 4,114,636
消耗品費	0	1,596,528	△ 1,596,528
修繕費	455,439	250,493,474	△ 250,038,035
光熱水料費	1,807,682	1,775,777	31,905
支払負担金	673,953	680,671	△ 6,718
什器備品譲渡費	0	9,103,069	△ 9,103,069
委託費	2,434,961	14,330,061	△ 11,895,100
引当金繰入額	[0]	[△ 16,092]	[16,092]
貸倒引当金繰入額	0	△ 16,092	16,092
経常費用計	866,304,652	1,193,578,822	△ 327,274,170
当期経常増減額	61,658,322	△ 55,847,105	117,505,427
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	61,658,322	△ 55,847,105	117,505,427
一般正味財産期首残高	67,150,990	122,998,095	△ 55,847,105
一般正味財産期末残高	128,809,312	67,150,990	61,658,322
II 指定正味財産増減の部			

基本財産運用益	[60]	[60]	[0]
基本財産運用益	60	60	0
特定資産運用益	[573,926]	[11,104]	[562,822]
文化振興造成基金積立資産受取利息	573,926	11,104	562,822
一般正味財産への振替額	[573,986]	[11,164]	[562,822]
一般正味財産への振替額	573,986	11,164	562,822
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	558,701,910	558,701,910	0
指定正味財産期末残高	558,701,910	558,701,910	0
Ⅲ 正味財産期末残高	687,511,222	625,852,900	61,658,322

(2) 正味財産増減計算書内訳表

										(単位:円)
科 目		公益目的事業会計	収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合 計	
		貸借・文化・情報 事業会計	貸館事業会計	友の会事業会計	小 計					
1 一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	[0]	[0]	[0]	[0]	[60]	[0]	[60]			
基本財産運用益	0	0	0	0	60	0	60			
特定資産運用益	[573,926]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[573,926]			
文化振興造成基金積立資産受取利息	573,926	0	0	0	0	0	573,926			
事業収益	[648,024,689]	[238,267,973]	[0]	[238,267,973]	[10,335,356]	[205,260]	[896,422,758]			
施設サービス事業収益	(326,552,400)	(207,805,870)	(0)	(207,805,870)	(0)	(205,260)	(534,153,010)			
施設利用料金収益	216,026,130	155,404,346	0	155,404,346	0	159,280	371,271,196			
付属設備等利用料金収益	64,065,230	24,347,665	0	24,347,665	0	12,980	88,399,915			
付帯サービス収益	43,373,224	26,859,510	0	26,859,510	0	33,000	70,199,734			
その他事業収益	3,087,816	1,194,349	0	1,194,349	0	0	4,282,165			
文化振興事業収益	(84,909,860)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(84,909,860)			
チケット販売収益	55,742,400	0	0	0	0	0	55,742,400			
運営受託収益	4,050,000	0	0	0	0	0	4,050,000			
広告料収益	270,000	0	0	0	0	0	270,000			
その他事業収益	24,847,460	0	0	0	0	0	24,847,460			
情報提供事業収益	(5,376,818)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(5,376,818)			
その他事業収益	5,376,818	0	0	0	0	0	5,376,818			
受託事業収益	(231,185,611)	(30,462,103)	(0)	(30,462,103)	(10,335,356)	(0)	(271,983,070)			
指定管理受託収益	231,185,611	30,462,103	0	30,462,103	10,335,356	0	271,983,070			
受取補助金等	[23,489,743]	[3,999,050]	[0]	[3,999,050]	[3,475,037]	[0]	[30,963,830]			
受取国庫補助金	23,489,743	3,999,050	0	3,999,050	3,475,037	0	30,963,830			
雑収益	[0]	[0]	[0]	[0]	[2,400]	[0]	[2,400]			
経常収益計	672,088,358	242,267,023	0	242,267,023	13,812,853	205,260	927,962,974			
(2) 経常費用										
事業費	[658,268,599]	[195,162,359]	[0]	[195,162,359]	[0]	[0]	[853,430,958]			
施設サービス事業費	(312,178,704)	(195,162,359)	(0)	(195,162,359)	(0)	(0)	(507,341,063)			
給与手当	18,563,418	11,741,920	0	11,741,920	0	0	30,305,338			
福利厚生費	3,965,997	2,508,612	0	2,508,612	0	0	6,474,609			
会議費	5,641	3,568	0	3,568	0	0	9,209			
旅費交通費	150,919	95,618	0	95,618	0	0	246,537			
交際費	6,230	3,941	0	3,941	0	0	10,171			
通信運搬費	983,475	623,162	0	623,162	0	0	1,606,637			
消耗什器備品費	632,034	346,599	0	346,599	0	0	978,633			
消耗品費	1,388,553	879,891	0	879,891	0	0	2,268,444			
修繕費	7,097,539	4,499,084	0	4,499,084	0	0	11,596,623			
印刷製本費	181,145	114,799	0	114,799	0	0	295,944			
光熱水料費	47,674,039	30,275,960	0	30,275,960	0	0	77,949,999			
賃借料	4,906,075	3,107,075	0	3,107,075	0	0	8,013,150			
保険料	356,922	226,573	0	226,573	0	0	583,495			
諸謝金	438,475	277,348	0	277,348	0	0	715,823			
租税公課	13,485,740	5,848,521	0	5,848,521	0	0	19,334,261			
支払負担金	17,980,758	11,398,451	0	11,398,451	0	0	29,379,209			
委託費	194,319,388	123,184,446	0	123,184,446	0	0	317,503,834			
支払手数料	42,356	26,791	0	26,791	0	0	69,147			
文化振興事業費	(272,852,957)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(272,852,957)			
給与手当	48,085,969	0	0	0	0	0	48,085,969			
福利厚生費	10,273,377	0	0	0	0	0	10,273,377			
会議費	140,445	0	0	0	0	0	140,445			
旅費交通費	2,116,155	0	0	0	0	0	2,116,155			
交際費	16,144	0	0	0	0	0	16,144			
通信運搬費	1,240,858	0	0	0	0	0	1,240,858			
消耗什器備品費	289,951	0	0	0	0	0	289,951			
消耗品費	2,625,929	0	0	0	0	0	2,625,929			
印刷製本費	118,215	0	0	0	0	0	118,215			
賃借料	6,389,876	0	0	0	0	0	6,389,876			
保険料	92,813	0	0	0	0	0	92,813			
諸謝金	8,118,918	0	0	0	0	0	8,118,918			
租税公課	3,492,022	0	0	0	0	0	3,492,022			
支払負担金	64,450,074	0	0	0	0	0	64,450,074			
委託費	107,295,587	0	0	0	0	0	107,295,587			
支払手数料	11,044,124	0	0	0	0	0	11,044,124			
広告宣伝費	7,062,500	0	0	0	0	0	7,062,500			
情報提供事業費	(40,289,261)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(40,289,261)			
給料手当	14,537,615	0	0	0	0	0	14,537,615			
福利厚生費	3,105,902	0	0	0	0	0	3,105,902			
会議費	3,787	0	0	0	0	0	3,787			
旅費交通費	160,602	0	0	0	0	0	160,602			
交際費	4,879	0	0	0	0	0	4,879			
通信運搬費	725,967	0	0	0	0	0	725,967			
消耗什器備品費	87,659	0	0	0	0	0	87,659			
消耗品費	1,921,547	0	0	0	0	0	1,921,547			
印刷製本費	232,679	0	0	0	0	0	232,679			
賃借料	1,879,951	0	0	0	0	0	1,879,951			
保険料	19,832	0	0	0	0	0	19,832			
諸謝金	559,064	0	0	0	0	0	559,064			
租税公課	223,717	0	0	0	0	0	223,717			
支払負担金	265,658	0	0	0	0	0	265,658			
委託費	16,305,031	0	0	0	0	0	16,305,031			
支払手数料	33,171	0	0	0	0	0	33,171			
広告宣伝費	222,200	0	0	0	0	0	222,200			
広報事業費	(32,947,677)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(32,947,677)			
給与手当	14,537,615	0	0	0	0	0	14,537,615			
福利厚生費	3,105,902	0	0	0	0	0	3,105,902			
会議費	3,787	0	0	0	0	0	3,787			
旅費交通費	33,202	0	0	0	0	0	33,202			
交際費	4,879	0	0	0	0	0	4,879			
通信運搬費	185,685	0	0	0	0	0	185,685			
消耗什器備品費	87,659	0	0	0	0	0	87,659			
消耗品費	518,750	0	0	0	0	0	518,750			
印刷製本費	23,766	0	0	0	0	0	23,766			
賃借料	1,780,091	0	0	0	0	0	1,780,091			
諸謝金	365,384	0	0	0	0	0	365,384			
支払負担金	71,658	0	0	0	0	0	71,658			
委託費	10,359,128	0	0	0	0	0	10,359,128			
支払手数料	33,171	0	0	0	0	0	33,171			
広告宣伝費	1,837,000	0	0	0	0	0	1,837,000			
管理費	[0]	[0]	[0]	[0]	[13,078,954]	[205,260]	[12,873,694]			
一般管理費	(0)	(0)	(0)	(0)	(7,660,108)	(205,260)	(7,454,848)			
給料手当	0	0	0	0	4,361,284	0	4,361,284			
福利厚生費	0	0	0	0	931,769	0	931,769			
会議費	0	0	0	0	1,135	0	1,135			
旅費交通費	0	0	0	0	9,834	0	9,834			
交際費	0	0	0	0	1,463	0	1,463			
通信運搬費	0	0	0	0	55,705	0	55,705			
消耗什器備品費	0	0	0	0	26,297	0	26,297			
消耗品費	0	0	0	0	69,502	0	69,502			
印刷製本費	0	0	0	0	7,129	0	7,129			
賃借料	0	0	0	0	534,026	205,260	328,766			
諸謝金	0	0	0	0	103,015	0	103,015			
租税公課	0	0	0	0	242,800	0	242,800			
支払負担金	0	0	0	0	21,497	0	21,497			
委託費	0	0	0	0	1,284,702	0	1,284,702			
支払手数料	0	0	0	0	9,950	0	9,950			
その他施設管理費	(0)	(0)	(0)	(0)	(5,418,846)	(0)	(5,418,846)			
消耗什器備品費	0	0	0	0	46,811	0	46,811			
修繕費	0	0	0	0	455,439	0	455,439			
光熱水料費	0	0	0	0	1,807,682	0	1,807,682			
支払負担金	0	0	0	0	673,953	0	673,953			
委託費	0	0	0	0	2,434,961	0	2,434,961			
経常費用計	658,268,599	195,162,359	0	195,162,359	13,078,954	205,260	866,304,652			
当期経常増減額	13,819,759	47,104,664	0	47,104,664	733,899	0	61,658,322			
2 経常外増減の部										

(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	13,819,759	47,104,664	0	47,104,664	733,899	0	61,658,322
他会計振替額	23,552,332	△47,104,664	0	△47,104,664	23,552,332	0	0
当期一般正味財産増減額	37,372,091	0	0	0	24,286,231	0	61,658,322
一般正味財産期首残高	△245,127,153	△3,607,076	6,101,709	2,494,633	309,783,510	0	67,150,990
一般正味財産期末残高	△207,755,062	△3,607,076	6,101,709	2,494,633	334,069,741	0	128,809,312
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益	[0]	[0]	[0]	[0]	[60]	[0]	[60]
基本財産運用益	0	0	0	0	60	0	60
特定資産運用益	[573,926]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[573,926]
文化振興造成基金積立資産受取利息	573,926	0	0	0	0	0	573,926
一般正味財産への振替額	[573,926]	[0]	[0]	[0]	[60]	[0]	[573,926]
一般正味財産への振替額	573,926	0	0	0	60	0	573,926
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	555,701,910	0	0	0	3,000,000	0	558,701,910
指定正味財産期末残高	555,701,910	0	0	0	3,000,000	0	558,701,910
Ⅲ 正味財産期末残高	347,946,848	△3,607,076	6,101,709	2,494,633	337,069,741	0	687,511,222

4 財産目録（令和6年3月31日現在）

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金	698,789
	預金	福岡銀行天神町支店	運転資金	134,149,408
		西日本シティ銀行天神支店	運転資金	55,507,780
		福岡中央郵便局	運転資金	393,600
	未収金	事業経費・管理経費に対するもの	施設利用者の未受領分等	141,515,611
	前払金	事業経費・管理経費に対するもの	書庫賃借料の前払い分等	229,318
流動資産合計				332,494,506
(固定資産)	基本財産			
	基本財産			
	定期預金	福岡銀行天神町支店	管理運営用財産	1,500,000
	定期預金	西日本シティ銀行天神支店	管理運営用財産	1,500,000
特定資産	文化振興造成基金積立資産			
	普通預金	福岡銀行天神町支店	公益目的保有財産	701,910
	定期預金	福岡銀行天神町支店	公益目的保有財産	227,000,000
	定期預金	西日本シティ銀行天神支店	公益目的保有財産	228,000,000
	投資有価証券	大和証券福岡支店	公益目的保有財産	100,000,000
	施設管理積立資産			
	普通預金	福岡銀行天神町支店	管理運営用財産	45,000,000
固定資産合計				603,701,910
資産合計				936,196,416
(流動負債)	未払金	事業経費・管理経費に対するもの	年間保守費用等	59,373,266
	前受金	事業経費・管理経費に対するもの	施設利用料金等	112,220,288
	預り金			
	職員預り金	管理経費に対するもの	職員の社会保険料等	1,355,755
	実行委員会預り金	事業経費に対するもの	アクロス福岡自主文化共催事業実行委員会主催公演のチケット売上	1,448,900
	共催等チケット受託預り金	事業経費に対するもの	共催公演等のチケット売上の預り金	61,748,500
	チケット受託預り金	事業経費に対するもの	施設利用者主催公演のチケット売上	10,922,100
	その他預り金	事業経費に対するもの	施設利用者の誤入金等	1,616,385
流動負債合計				248,685,194
負債合計				248,685,194
正味財産				687,511,222

5 収支計算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

(1) 収支計算書

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額	補正後予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
①基本財産運用収入	[0]	[60]	[60]	[60]	[0]
基本財産運用収入	0	60	60	60	0
②特定資産運用収入	[10,000]	[563,926]	[573,926]	[573,926]	[0]
文化振興造成基金積立資産利息収入	10,000	563,926	573,926	573,926	0
友の会積立資産利息収入	0	0	0	0	0
③会費収入	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
友の会会費収入	0	0	0	0	0
④事業収入	[930,642,000]	[△ 34,219,242]	[896,422,758]	[896,422,758]	[0]
施設サービス事業収入	(528,860,000)	(5,293,010)	(534,153,010)	(534,153,010)	(0)
施設利用料金収入	364,374,000	6,897,196	371,271,196	371,271,196	0
付属設備等利用料金収入	83,443,000	4,956,915	88,399,915	88,399,915	0
付帯サービス収入	79,414,000	△ 9,214,266	70,199,734	70,199,734	0
その他事業収入	1,629,000	2,653,165	4,282,165	4,282,165	0
文化振興事業収入	(112,556,000)	(△ 27,646,140)	(84,909,860)	(84,909,860)	(0)
チケット販売収入	94,056,000	△ 38,313,600	55,742,400	55,742,400	0
広告料収入	0	270,000	270,000	270,000	0
運営受託収入	1,650,000	2,400,000	4,050,000	4,050,000	0
その他事業収入	16,850,000	7,997,460	24,847,460	24,847,460	0
情報提供事業収入	(3,924,000)	(1,452,818)	(5,376,818)	(5,376,818)	(0)
広告料収入	240,000	△ 240,000	0	0	0
その他事業収入	3,684,000	1,692,818	5,376,818	5,376,818	0
受託事業収入	(285,302,000)	(△ 13,318,930)	(271,983,070)	(271,983,070)	(0)
指定管理受託収入	285,302,000	△ 13,318,930	271,983,070	271,983,070	0
⑤補助金等収入	[11,029,000]	[19,934,830]	[30,963,830]	[30,963,830]	[0]
国庫金補助金収入	11,029,000	19,934,830	30,963,830	30,963,830	0
⑥雑収入	[0]	[2,400]	[2,400]	[2,400]	[0]
雑収入	0	2,400	2,400	2,400	0
事業活動収入計	941,681,000	△ 13,718,026	927,962,974	927,962,974	0
2. 事業活動支出					
①事業費支出	[927,875,015]	[△ 74,444,057]	[853,430,958]	[853,430,958]	[0]
施設サービス事業費支出	(528,609,293)	(△ 21,268,230)	(507,341,063)	(507,341,063)	(0)
給料手当支出	43,481,136	△ 13,175,798	30,305,338	30,305,338	0
福利厚生費支出	8,420,242	△ 1,945,633	6,474,609	6,474,609	0
会議費支出	26,287	△ 17,078	9,209	9,209	0
旅費交通費支出	781,785	△ 535,248	246,537	246,537	0
交際費支出	17,615	△ 7,444	10,171	10,171	0
通信運搬費支出	1,999,654	△ 393,017	1,606,637	1,606,637	0
消耗什器備品費	0	978,633	978,633	978,633	0
消耗品費支出	424,386	1,844,058	2,268,444	2,268,444	0
修繕費支出	36,500,000	△ 24,903,377	11,596,623	11,596,623	0
印刷製本費支出	1,284,859	△ 988,915	295,944	295,944	0
光熱水料費支出	74,072,468	3,877,531	77,949,999	77,949,999	0
食糧費支出	27,100	△ 27,100	0	0	0
賃借料支出	8,001,546	11,604	8,013,150	8,013,150	0
保険料支出	557,194	26,301	583,495	583,495	0
諸謝金支出	678,313	37,510	715,823	715,823	0
租税公課支出	17,629,654	1,704,607	19,334,261	19,334,261	0
負担金支出	31,382,893	△ 2,003,684	29,379,209	29,379,209	0
什器備品譲渡費支出	0	0	0	0	0
委託費支出	303,236,628	14,267,206	317,503,834	317,503,834	0
手数料支出	87,533	△ 18,386	69,147	69,147	0
文化振興事業費支出	(316,352,222)	(△ 43,499,265)	(272,852,957)	(272,852,957)	(0)
給料手当支出	68,992,210	△ 20,906,241	48,085,969	48,085,969	0
福利厚生費支出	13,360,530	△ 3,087,153	10,273,377	10,273,377	0
会議費支出	461,710	△ 321,265	140,445	140,445	0
旅費交通費支出	1,764,050	352,105	2,116,155	2,116,155	0
交際費支出	27,950	△ 11,806	16,144	16,144	0
通信運搬費支出	2,019,820	△ 778,962	1,240,858	1,240,858	0
消耗什器備品費支出	0	289,951	289,951	289,951	0
消耗品費支出	3,124,380	△ 498,451	2,625,929	2,625,929	0
印刷製本費支出	442,470	△ 324,255	118,215	118,215	0
食糧費支出	123,000	△ 123,000	0	0	0
賃借料支出	6,879,180	△ 489,304	6,389,876	6,389,876	0
保険料支出	121,396	△ 28,583	92,813	92,813	0
諸謝金支出	7,726,290	392,628	8,118,918	8,118,918	0
租税公課支出	3,832,536	△ 340,514	3,492,022	3,492,022	0
負担金支出	65,363,370	△ 913,296	64,450,074	64,450,074	0
委託費支出	131,941,440	△ 24,645,853	107,295,587	107,295,587	0
手数料支出	4,891,890	6,152,234	11,044,124	11,044,124	0
広告宣伝費支出	5,280,000	1,782,500	7,062,500	7,062,500	0
情報提供事業費支出	(43,904,110)	(△ 3,614,849)	(40,289,261)	(40,289,261)	(0)
給料手当支出	20,858,110	△ 6,320,495	14,537,615	14,537,615	0
福利厚生費支出	4,039,230	△ 933,328	3,105,902	3,105,902	0
会議費支出	12,610	△ 8,823	3,787	3,787	0
旅費交通費支出	363,550	△ 202,948	160,602	160,602	0
交際費支出	8,450	△ 3,571	4,879	4,879	0
通信運搬費支出	381,620	344,347	725,967	725,967	0
消耗什器備品費支出	0	87,659	87,659	87,659	0
消耗品費支出	1,974,580	△ 53,033	1,921,547	1,921,547	0
印刷製本費支出	313,770	△ 81,091	232,679	232,679	0
食糧費支出	13,000	△ 13,000	0	0	0
賃借料支出	1,794,380	85,571	1,879,951	1,879,951	0
保険料支出	3,410	16,422	19,832	19,832	0
諸謝金支出	860,390	△ 301,326	559,064	559,064	0
租税公課支出	105,310	118,407	223,717	223,717	0
負担金支出	285,670	△ 20,012	265,658	265,658	0
委託費支出	11,002,040	5,302,991	16,305,031	16,305,031	0

手数料支出	47,990	△ 14,819	33,171	33,171	0
広告宣伝費支出	1,840,000	△ 1,617,800	222,200	222,200	0
広報事業費支出	(39,009,390)	(△ 6,061,713)	(32,947,677)	(32,947,677)	(0)
給料手当支出	20,858,110	△ 6,320,495	14,537,615	14,537,615	0
福利厚生費支出	4,039,230	△ 933,328	3,105,902	3,105,902	0
会議費支出	12,610	△ 8,823	3,787	3,787	0
旅費交通費支出	270,550	△ 237,348	33,202	33,202	0
交際費支出	8,450	△ 3,571	4,879	4,879	0
通信運搬費支出	217,620	△ 31,935	185,685	185,685	0
消耗什器備品費支出	0	87,659	87,659	87,659	0
消耗品費支出	833,580	△ 314,830	518,750	518,750	0
印刷製本費支出	133,770	△ 110,004	23,766	23,766	0
食糧費支出	13,000	△ 13,000	0	0	0
賃借料支出	1,758,380	21,711	1,780,091	1,780,091	0
諸謝金支出	745,390	△ 380,006	365,384	365,384	0
負担金支出	85,670	△ 14,012	71,658	71,658	0
委託費支出	9,791,040	568,088	10,359,128	10,359,128	0
手数料支出	41,990	△ 8,819	33,171	33,171	0
広告宣伝費支出	200,000	1,637,000	1,837,000	1,837,000	0
友の会事業費支出	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
②管理費支出	[13,805,985]	[△ 932,291]	[12,873,694]	[12,873,694]	[0]
一般管理費支出	(8,896,017)	(△ 1,441,169)	(7,454,848)	(7,454,848)	(0)
給料手当支出	6,257,433	△ 1,896,149	4,361,284	4,361,284	0
福利厚生費支出	1,211,769	△ 280,000	931,769	931,769	0
会議費支出	3,783	△ 2,648	1,135	1,135	0
旅費交通費支出	13,065	△ 3,231	9,834	9,834	0
交際費支出	2,535	△ 1,072	1,463	1,463	0
通信運搬費支出	65,286	△ 9,581	55,705	55,705	0
消耗什器備品費支出	0	26,297	26,297	26,297	0
消耗品費支出	61,074	8,428	69,502	69,502	0
印刷製本費支出	40,131	△ 33,002	7,129	7,129	0
食糧費支出	3,900	△ 3,900	0	0	0
賃借料支出	527,514	△ 198,748	328,766	328,766	0
諸謝金支出	97,617	5,398	103,015	103,015	0
租税公課支出	19,500	223,300	242,800	242,800	0
負担金支出	25,701	△ 4,204	21,497	21,497	0
委託費支出	554,112	730,590	1,284,702	1,284,702	0
手数料支出	12,597	△ 2,647	9,950	9,950	0
その他施設管理費支出	(4,909,968)	(508,878)	(5,418,846)	(5,418,846)	(0)
消耗什器備品費支出	0	46,811	46,811	46,811	0
修繕費支出	0	455,439	455,439	455,439	0
光熱水料費支出	1,862,532	△ 54,850	1,807,682	1,807,682	0
負担金支出	717,696	△ 43,743	673,953	673,953	0
委託費支出	2,329,740	105,221	2,434,961	2,434,961	0
事業活動支出計	941,681,000	△ 75,376,348	866,509,912	866,304,652	0
事業活動収支差額	0	61,658,322	61,658,322	61,658,322	0
Ⅱ 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
特定資産取崩収入	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
投資活動収入計	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出					
特定資産取得支出	[0]	[45,000,000]	[45,000,000]	[45,000,000]	[0]
施設管理積立資産取得支出	(0)	(45,000,000)	(45,000,000)	(45,000,000)	(0)
普通預金福岡銀行取得支出	0	45,000,000	45,000,000	45,000,000	0
投資活動支出計	0	45,000,000	545,000,000	45,000,000	△ 500,000,000
投資活動収支差額	0	△ 45,000,000	△ 45,000,000	△ 45,000,000	0
Ⅲ 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
当期収支差額	0	16,658,322	16,658,322	16,658,322	0
前期繰越収支差額	67,150,990	67,150,990	67,150,990	67,150,990	0
次期繰越収支差額	67,150,990	83,809,312	83,809,312	83,809,312	0

(2) 収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、前受金、預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	219,267,914	190,749,577
未収金	341,898,848	141,515,611
前払金	194,317	229,318
合 計	561,361,079	332,494,506
未払金	332,151,574	59,373,266
前受金	122,193,128	112,220,288
預り金	39,865,387	77,091,640
合 計	494,210,089	248,685,194
次期繰越収支差額	67,150,990	83,809,312

第3 令和6年度事業計画について

1 事業計画

コロナ禍が明け、県内の景気は緩やかに回復していると言われるものの、人手不足やインフレ圧力が続いており、企業活動や個人消費の置かれている環境は依然として厳しいものがある。

このような中、令和6年度は、第4期指定管理期間（令和3年度～令和7年度）の終盤に差し掛かり、成果の整理や更なる充実、改善を意識した事業運営が必要となる。

また、開館30周年を迎えるアクロス福岡では、感染症の流行が社会経済に与える影響が弱まり、人々の行動が活発化していることから、多くの方々に来ていただくことができる状況となった。これまで同様、芸術性の高いパフォーマンスはもとより、年齢、性別、障がいの有無、経済状況にかかわらず、あらゆる人が等しく文化を享受できる機会の提供に努める。

I 施設サービス（貸館）事業

コロナ禍が明け、実地開催が増えてきた国際会議、国内学会及び全国大会等について、積極的な営業誘致を図る。

また、オンライン会議の浸透等により稼働率の低下した会議室の利用促進に取り組む。

一方、日常的な防火・防災訓練の実施等による防災管理体制の継続的な充実を図るとともに、引き続き福岡県と密な連携を図り、「個別施設計画」に基づく施設の維持・保全に努める。

1 積極的な営業誘致

昨年5月の新型コロナウイルス感染症の5類移行後、回復傾向にある国際会議・医学会／工学会／情報学会・全国大会等のイベント誘致を積極的に行う。

また、過去の実績等を検証した上、需要が想定される利用者を主にした催事誘致を行う。

- (1) 福岡観光コンベンションビューローとの連携による大学や学会事務局への訪問を強化する。使用方法や見積りを積極的に提案する。
- (2) 周辺類似施設との情報交換による営業情報収集と、会議専門運営機関（PCO）との連携強化による優良顧客の誘致を強化する。
- (3) 令和6年1月に開催した施設見学会の参加者（参加者数：42団体）に対しフォローを行い、催事誘致へつなげる。
- (4) 過去の利用実績や他会場の利用目的等（※検定試験、入学試験、株主総会、会社説明会）を踏まえ、国際会議場及び会議室の利用が想定される新規顧客、既存顧客に対し、催事誘致を行う。

2 利用者サービスの充実強化・利用しやすさの向上

施設利用者及び来場者の満足度を一層高めるために、質の高いサービスや設備向上に努める。

- (1) 福岡シンフォニーホールの緞帳・幕地を更新する。
- (2) 国際会議場の展示用機の追加及び更新を行う。

(3) 顧客ニーズの高い以下設備の更新等を検討する。

- ・映像機器の更新（当該施設：イベントホール、大会議室、円形ホール）
- ・トイレ洋式化及び温水便座化の更新（当該施設：イベントホール）
- ・Free Wi-Fi 新規追加工事

3 施設機能の充実

施設の維持管理・補修についてビル管理会社と連携を図りながら、より安全で快適な空間の提供に取り組む。

併せて、「安全の確保、トラブルの防止」を基本とした保守点検の遵守、日常的な防災意識・防災体制の充実強化に向けた取組を行う。

- (1) アクロス福岡共同防火・防災管理協議会主催の防災訓練への積極的参加
- (2) 防火・防災について、より具体的な事態を想定した財団独自の研修実施
- (3) 福岡県警の協力を得た防犯研修・防犯訓練の実施
- (4) 「個別施設計画」に基づく施設の維持・保全

II 文化振興事業

音楽・舞台芸術を中心とした文化芸術の振興を図るため、「グローバルな感動体験」、「演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成」及び「あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出」の3つの事業理念を掲げ、バランスのとれた事業展開を行う。

令和6年度は開館30周年記念事業として、質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会を提供するほか、あらゆる人が等しく文化を享受できる機会を提供する社会包摂事業や若い世代を対象とした育成事業への取組を強化する。

《 3つの理念に基づく事業展開 》 開館30周年事業（8事業）を含む【計83事業】

○ グローバルな感動体験 【32事業】

（質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会の提供）

○ 演奏家・聴衆・事業運営者等事業を支える人の育成 【31事業】

（次世代を担う若い音楽家とそれを支える人の育成と環境整備）

○ あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出 【20事業】

（あらゆる人が等しく文化を享受できる場として機能するため、多様な分野と協働・連携した事業を展開）

1 30周年記念事業の実施

(1) 九州交響楽団第420回定期演奏会

首席指揮者就任記念の特別公演を2日間に亘り実施する。

(2) 新日本フィルハーモニー交響楽団

佐渡裕指揮、角野隼斗ピアノの共演による公演を実施する。

(3) 北部九州ジュニアオーケストラフェスティバル【新規】

大分、長崎、熊本、福岡のジュニアオーケストラが一堂に会し合同で演奏する。

(4) ロンドン交響楽団

パッパーノ指揮、ユジャ・ワンのピアノの共演によるアクロスでは16年ぶりの公演を実施する。

(5) フィルハーモニア管弦楽団

ロウヴァリ指揮、辻井伸行ピアノの共演による公演を実施する。

(6) ACROS FUKUOKA 国際音楽セミナー【新規】

国際コンクール等を目指す若者を対象としたセミナーを実施する。

(7) アクロス・ポップス・ウインドオーケストラ【新規】

県民参加型の企画として、アマチュアの吹奏楽愛好家を公募し、一線で活躍するプロ奏者との共演コンサートを実施する。

(8) アクロス 30th Go round コンサート【新規】

アクロス館内及び天神地区において、ミニコンサートを実施し、アクロス福岡の魅力発信とともに30周年の周知を行う。

2 青少年を対象とした事業の実施

(1) アクロス国際音楽セミナー（再掲）

国際コンクール等を目指す若者を対象としたセミナーを実施する。

(2) 舞台芸術感動体験事業

県内の小中学生がコンサート専用ホールでオーケストラを体感する事業。バス代の補助制度を設ける等県内全域から参加できるよう工夫を施す。

(3) 福岡ジュニアオーケストラ

子どもたちのオーケストラ活動を支援する。令和4年度から始めた初心者対象の「福岡ジュニアオーケストラアカデミー」を継続し、子どもたちが参加しやすい環境を整備する。

3 舞台芸術を支える人材の育成【新規】

県内公立文化施設の職員等を対象とした文化芸術事業に関する意識と企画力・実践力を高めるための研修を行い、専門的人材の育成を推進する文化芸術イノベーションアカデミーを実施する。

4 音楽を通じた社会包摂への取組

(1) 学校キャラバン特別授業

特別支援学校を対象とした音楽の出前授業。プロのパーカッション奏者を派遣し、参加型の特別授業を実施する。

(2) 劇場って楽しい！！

知的・発達障がい児を対象とした劇場体験プログラムを実施する。県内外のホールと協働で研修することで、アクロスの持つ知見や運営ノウハウを共有する。

5 各種団体との連携強化

地元のオーケストラ九州交響楽団との事業連携のほか、公演事業に対する地域企業・団体の協賛獲得等地域サポート体制の一層の強化に努める。

また、県内、九州管内、全国の類似ホールと情報共有を緊密に行い、事業の運営に活かす。

6 チケット販売業務の効率化とWEBメンバーズ増加の取組

WEBによるお客様ご自身でのチケット購入の増加に伴い、窓口業務を外部委託し販売業務の効率化を図る。

併せて、増加するWEBメンバーズに対する割引等の特典の拡大を検討するとともに、新規メンバーズ登録キャンペーン等を実施し、WEB購入によるメリットを広くPRしていくことで販売促進に努める。

Ⅲ 情報提供事業

伝統工芸の振興に取り組む地域・伝統文化活動団体に対して発表の場を提供し、活動の支援と交流の促進を図るとともに、県民に文化の鑑賞や体験の機会を創出する。

また、文化芸術団体、文化施設、まちづくり団体及び観光分野等地域との連携による伝統工芸や地域文化、県内各地域の魅力の発信を通じ、にぎわいづくりと地域振興に努める。

さらには、障がいのある人に対し、文化芸術の鑑賞や創造の機会、作品等を発表する場を提供し、活動を支援する。

令和6年度は、開館30周年事業として、伝統工芸品等の振興につながる3つの事業を実施する。

1 30周年記念事業の実施【新規】

(1) 触って体感しよう！福岡の工芸品

伝統的工芸品そのものや道具などに直接触れることで、小学生が障がいの有無に関わらず、工芸品を学ぶ体験型事業を実施する。

(2) 30人の匠展

日本全国で活躍する女性伝統工芸士の活動や作品を広く紹介し、出展者と協働で芸術を学ぶ学生を対象にワークショップを開催し、次世代の育成に取り組む。

(3) ふるさとの民工芸品展

福岡県知事が指定する工芸品の魅力発信を目的に、展示販売や実演体験を行うほか、生産者や自治体だけでなく県民も一緒となり、伝統とどうつなげていくかをともに考える場所を創出する。

2 伝統工芸品の普及と地域文化・生活文化の推進

(1) 匠ギャラリーの活性化

- ・国、県指定工芸品の常設展示のほか、歴史や作業工程を紹介するテーマ展示や工芸作家による企画展等を開催する。また、1階ではカフェやショップを運営する。
- ・ギャラリー1において、工芸やクラフト作家による企画展を週替わりで開催する。

(2) インバウンドを見据えた伝統工芸品と地域文化・生活文化の魅力発信

- ・近隣宿泊施設や観光案内所等へ外国語パンフレットを配架する。
- ・匠ギャラリーにおいて、一部免税への対応を実施する。

(3) 次世代への継承

- ・子どもをターゲットにした夏休み手作り体験や、小中学校等の社会科見学の受け入れによる伝統工芸体験を推進する。

- ・伝統的工芸品そのものや道具などに直接触れることで、小学生が障がいの有無に関わらず、工芸品を学ぶ体験型事業を実施する。（「触って体感しよう！福岡の工芸品」（再掲））

3 文化・情報の交流拠点づくり

（１）多様な主体と連携した情報の発信

- ・イベント情報発信サイト「アクロスおでかけナビ」を運営する。
- ・県内の自治体と協働し、週間で地域の文化や観光資源等を多面的に紹介するほか、地域の特色を生かしたワークショップや講座を開催する。

（２）あらゆる人が文化を享受できる環境整備

- ・障がいのある人の文化芸術活動を支援するため、九州障害者アートサポートセンターと協働し、公募展やステージパフォーマンス等を開催する。
- ・アートでさまざまな表現を行う若者たちの作品展を開催する。
- ・さまざまな理由で文化芸術に触れる機会の少ない子どもたちが、それらに触れ楽しむことができる機会を創出する。
- ・メッセージホワイエ等を活用し、文化活動者に作品発表の場を提供する。

4 にぎわいづくりと地域振興・観光振興

（１）文化と伝統を生かしたにぎわいのまちづくり

- ・日本全国で活躍する女性伝統工芸士の活動や作品を広く紹介し、出展者と協働で芸術を学ぶ学生を対象にワークショップを開催し、次世代の育成に取り組む。（再掲）
- ・福岡県知事が指定する工芸品の魅力発信を目的に、展示販売や実演体験を行うほか、生産者や自治体だけでなく県民も一緒となり、伝統とどうつなげていくかをともに考える場所を創出する。（再掲）
- ・地域に根付く伝統文化や生活文化等の鑑賞や体験、学びの場を創出する。

（２）観光案内所の魅力向上

- ・県内外の自治体や民間企業等が観光資源を活用して実施するイベント情報を収集し、「アクロスおでかけナビ」で提供する。

5 広報活動の推進

アクロス福岡の多様な取組を県内外に向けて効果的に広報・PRするため、SNS等を含め多様な媒体を活用する。

（１）30周年特別広報

開館30周年を記念し広くPRするため、動画等のコンテンツを増やし充実させるとともに、30年間のアーカイブコンテンツ、30周年記念事業の告知等、年間を通じて特別広報を展開する。

（２）効果的な広報の実施

- ・WEBメンバーズ新規登録者の更なる獲得とリピート購入の促進を図る。
- ・アクロス福岡のイベント情報・チケット発売情報等をタイムリーに届けるため、WEBメンバーズ向けメールマガジンを月2～3回程度配信するとともに、公式SNS（Facebook、X、Instagram）やホームページを活用し、公演の見どころを動画等できめ細かに発信する等、集客につながる広報を展開する。

（３）広聴機能の充実

施設利用者や主催事業のアンケートのほか、ホームページや電話等を通じて寄せられる県民や利用者の意見を的確に把握した上で、改善に努め、利用者の満足度の向上及び新たな顧客確保につなげる。

【令和6年度 文化振興事業の概要】

主催事業(41事業)・共催事業(42事業) 計83事業

◎は実行委員会事業(計37事業)

区分		公 演 名	内 容	備考
グローバルな感動体験 (32事業)	オーケストラ	プラハ放送交響楽団	チェコの名門オーケストラがスメタナとドボルザークの名曲を披露。 ソリストには人気のヴァイオリニスト三浦文彰	主催
		ロンドン交響楽団	英国 No.1 オーケストラが待望の来福。 アクロス公演は 16 年ぶり	主催
		フィルハーモニア管弦楽団	ピアニスト辻井伸行が英国の名門オーケストラと豪華協演	主催
		新日本フィルハーモニー交響楽団	世界で活躍する佐渡裕、福岡で 6 年ぶりにオーケストラを指揮。 ソリストには若き秀英、角野隼斗(ピアノ)	主催
		大阪フィルハーモニー交響楽団	アクロス福岡初登場のピアニスト高木竜馬をソリストに、指揮者・沼尻竜典によるグリーグ「ピアノ協奏曲」	主催
		アクロス弦楽合奏団	国内トップクラスの奏者が集うアクロス・オリジナルの弦楽合奏団。 第 16 回定期演奏会	主催
	室内楽	チョ・ソンジン ピアノリサイタル ～福岡グランドクラシックス 2024～	第 17 回ショパン国際ピアノコンクール優勝者によるオール・ラヴェル・プログラム	主催
		ダネル弦楽四重奏団 ～福岡グランドクラシックス 2024～	欧州で活躍するベルギーの実力派カルテット	主催
		タリス・スコラーズ ～福岡グランドクラシックス 2024～	世界最高峰のアカペラ声楽アンサンブル 結成 50 周年記念ツアー	主催
		二人のアムラン デュオコンサート	カナダ出身の二人のアムラン、2 台ピアノで競演	主催
		ベルリン・バロック・ゾリステン	ベルリン・フィルのメンバーを中心に結成された最高峰の古楽アンサンブル	主催
		仲道郁代ピアノリサイタル 2024	日本を代表するピアニスト仲道郁代が贈る名曲コンサート	共催
		九管創立20周年記念 九州管楽合奏団演奏会 2024	九州で唯一のプロ吹奏楽団の 20 周年記念演奏会	共催
		亀井聖矢ピアノリサイタル 2024	ロン＝ティボー国際コンクール第1位の若手による公演	共催
		ウィーン放送交響楽団×角野隼斗	オーストリア国営放送専属オーケストラが、人気のピアニスト角野隼斗と協演	共催
		ザ・キングズ・シンガーズ	ケンブリッジ大学キングズカレッジの学生が結成した英国を代表するアカペラ・グループ	共催
		マルティン・ガルシア・ガルシア ピアノリサイタル	第 18 回ショパン国際ピアノコンクール第 3 位 スペイン出身ピアニスト	共催

		小曽根真 ピアノ・ソロ クラシック×ジャズ 2024	世界の「MAKOTO OZONE」がクラシックとジャズの垣根を越えたコンサートを実施	共催
		横山幸雄ピアノリサイタル	日本を代表する人気ピアニストによるリサイタル	共催
		スタニスラフ・ブーニン ピアノリサイタル	第11回ショパン国際ピアノコンクール優勝 伝説的な人気を誇るブーニンがアクロス福岡へ登場	共催
		田中彩子 debut 10 周年記念ツアー	音楽の都ウィーンで活動を続ける、日本が世界に誇るコロラトゥーラ・ソプラノ歌手	共催
		古澤巖×ベルリン・フィルハーモニック ストリングス	ヴァイオリニスト古澤巖が、ベルリン・フィルの精鋭たちと共演	共催
		ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤーコンサート 2025	ウィンナ・ワルツの本家本元のオーケストラが贈るニューイヤーコンサート	共催
	九響との 共同企画	太田弦首席指揮者就任年 九州交響楽団第 420 回定期演奏会	太田弦の首席指揮者就任記念演奏会 若手人気ピアニストの亀井聖矢を迎え 2 日間の開催	主催
		九州交響楽団 第九公演	年末恒例の九響による第九の公演	主催
		九州交響楽団 ニューイヤーコンサート	年初め恒例の九響によるニューイヤーコンサート	主催
		九響定期支援事業	より良い状態で定期本番が迎えられよう、前日の福岡シンフォニーホールでのリハーサルを提供	主催
		名曲・午後のオーケストラ 4事業	九響の実施する名曲公演 第37～40回公演	共催
		九響オーケストラ for キッズ	3歳から楽しめるフル・オーケストラの演奏会。感動体験を子どもたちに伝える	共催

演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成（31事業）	舞台芸術感動体験事業	県内の小中学生を対象として、シンフォニーホールでフルオーケストラコンサートを体験する事業	主催
	学校キャラバン事業	県内の小中学校を対象に楽器演奏体験の出前授業を実施	主催
	御伽ノ介絵巻 其の壱「桃太郎編」	桃太郎のお話を題材に、落語×日本舞踊で楽しむ親子向け企画。 はじめての伝統芸能体験！	主催
	◎ランチタイムコンサート Vol.104～109 6事業	お昼にランチ価格で、気軽に音楽を楽しめるコンサートシリーズ(全6回)	主催
	アクロス国際音楽セミナー	国際的な活躍を目指す演奏家を育成する事業	主催
	福岡ジュニアオーケストラ事業	福岡ジュニアオーケストラの年間活動を支援	主催
	福岡ジュニアオーケストラ 第5回定期演奏会	福岡ジュニアオーケストラによる第5回定期演奏会の開催	主催
	福岡ジュニアオーケストラ アカデミー事業	ジュニアオーケストラでの演奏を目指す初心者対象のアカデミー	主催
	北部九州ジュニアオーケストラ フェスティバル	福岡、熊本、大分、佐世保の4つのジュニアオーケストラによる合同公演	主催
	◎ヴァイオリンセミナー	講師に景山誠治を迎え、将来の音楽家をを目指す若者を対象に実施している定期的なセミナー 成果発表会を兼ねたスプリングコンサート開催	主催
	ミュージック・キャラバン	県内公立文化施設と連携したアウトリーチ事業	主催
	第90回 NHK 全国学校音楽コンクール 九州・沖縄ブロックコンクール	九州の小中学生による合唱コンクール	共催
あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出（20事業）	◎青少年音楽サポート事業 14事業	福岡県内の高校・大学等音楽関連クラブ・サークルが行う演奏会への支援事業	共催
	九響マタニティコンサート	妊婦ほか、赤ちゃん連れでも参加できる音楽コンサート	主催
	◎アクロス・クラシックふえすた	コンサート、楽器フェアを実施し初心者も多く誘致する事業	主催
	◎アクロス・ポップス・ウインドオーケストラ	公募オーディションによる県民参加型企画。プロ奏者との共演。「クラシックふえすた」の目玉として実施	主催
	◎新・福岡古楽音楽祭	古楽をテーマとした音楽祭。民間の実行委員会と共同実施	主催
	◎アクロス 30th Go round コンサート	アクロス館内及び天神地区において、ミニコンサートを実施	主催
	劇場って楽しい！	障がいを持ったこどもたちを対象とした事業	主催

	学校キャラバン特別授業	特別支援学校等を対象とした学校キャラバン事業	主催
	◎音の懸け橋	(公財)福岡市文化芸術振興財団と共同で実施する 福岡市内の特別支援学校へのアウトリーチ事業	主催
	◎西日本オペラ協会公演	西日本オペラ協会による公演	主催
	福岡県文化賞授賞式&記念イベント	第32回目を迎える福岡県文化賞授賞式と受賞者を 顕彰して実施するイベント	主催
	◎フルーツフェスティバル in 福岡	アマチュアフルーツ愛好家たちによる合同演奏会	共催
	◎ミニこん！ききにこん！ あ・ら・かるとコンサート	福岡音楽団体連絡会主催による公演	共催
	◎福岡県オーケストラ連盟 助成事業 8事業	福岡県オーケストラ連絡加盟団体への支援事業	共催

【令和6年度 情報提供事業の概要】

区分		事業	内容	件数
伝統工芸品の普及と地域文化・生活文化の推進	匠ギャラリーの活性化	運営委託	①常設展示（国指定伝統的工芸品および県指定民芸品） ②企画展開催 ③カフェ、ショップ運営	通年
		英語版パンフレットの活用	近隣宿泊施設や観光案内所への匠ギャラリーパンフレットの設置	通年
	インバウンドを見据えた生活文化の魅力発信	免税対応	物販において免税システム導入	通年
		夏休み子ども手作り体験	夏休み時期に合わせ開催。	1
		匠ギャラリー社会科見学	常設展示の説明や企画展見学、制作体験など。	通年
		触って体感しよう！福岡の工芸品（新規）	工芸品そのものや道具などに直接触って学ぶ体験型学習。	（通年）
文化・情報の交流拠点づくり	多様な主体と連携した情報の発信	おでかけナビ	自治体の活用を視野に、地域の資源を活用したイベントなどを幅広く発信できるよう提供ジャンルを拡大。	通年
		福岡の緑	県の緑の普及・啓発を目的に講座やワークショップ等を実施。	1
		コミュニケーションエリア企画展	地域文化や観光PRの場として週替わりで企画展を開催。	47
		地域ウィーク	自治体と協働し、観光PRや物産展、歴史講座や地域資源を活用したワークショップや音楽ステージ等を実施。 ① 宗像 ②篠栗 ③大牟田	3
	あらゆる人が文化に触れ発信できる機会の創出	みんなのアート展	障がいのある人を対象とした公募展やダンスなどのステージパフォーマンスの場を提供。グッズ販売やワークショップも開催する。	1
		アクロス・子ども文化芸術体験	さまざまな理由で文化に触れる機会が少ない“親”“子”を対象に実施。	1
		＃U18 展	若者アーティストの作品発表	1
		メッセージホワイエ企画展	文化芸術活動に取り組む人々の発表の場を提供。	47

興・観光振興 にぎわいづくりと地域振	文化と伝統を生か したにぎわいのま ちづくり	もっと知りたい福岡	地域で文化振興活動に取り組む 方々を講師に迎えた講座やワー クショップ。	3
		ふるさとの民芸品展	県指定工芸品に注目した展示販 売イベント	1
		30 人の匠展	女性作家による工芸品などの展 示販売イベント	1
	上 魅 内 観 力 所 光 向 の 案	インバウンドに向けた観光案内 サービス	6 2 言語対応可能な A I 翻訳機 を導入するほか、現地訪問へつ ながる仕組みづくり。(再掲)	通年

2 収支予算書（損益ベース）（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産運用益	0	0	0	
② 特定資産運用益				
文化振興造成基金積立資産受取利息	690,000	10,000	680,000	
③ 受取会費				
友の会受取会費	0	0	0	
④ 事業収益				
施設サービス事業収益				
施設利用料金収益	374,714,000	364,374,000	10,340,000	
付属設備等利用料金収益	81,015,000	83,443,000	△ 2,428,000	
付帯サービス収益	80,611,000	79,414,000	1,197,000	
その他事業収益	4,395,000	1,629,000	2,766,000	
文化振興事業収益				
チケット販売収益	33,174,000	94,056,000	△ 60,882,000	
運営受託収益	1,650,000	1,650,000	0	
その他事業収益	17,800,000	16,850,000	950,000	
情報提供事業収益				
広告料収益	240,000	240,000	0	
その他事業収益	3,244,000	3,684,000	△ 440,000	
受託事業収益				
指定管理受託収益	407,534,000	285,302,000	122,232,000	
⑤ 受取補助金等				
受取国庫補助金	5,029,000	11,029,000	△ 6,000,000	
経常収益計	1,010,096,000	941,681,000	68,415,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
施設サービス事業費				
給与手当	43,481,136	43,481,136	0	
福利厚生費	8,420,242	8,420,242	0	
会議費	26,287	26,287	0	
旅費交通費	516,785	781,785	△ 265,000	
交際費	17,615	17,615	0	
通信運搬費	3,071,654	1,999,654	1,072,000	
消耗品費	431,432	424,386	7,046	
修繕費	56,300,000	36,500,000	19,800,000	
印刷製本費	1,487,859	1,284,859	203,000	
光熱水料費	93,531,668	74,072,468	19,459,200	
食糧費	27,100	27,100	0	
賃借料	8,173,070	8,001,546	171,524	
保険料	557,194	557,194	0	
諸謝金	1,259,066	678,313	580,753	
租税公課	15,875,555	17,629,654	△ 1,754,099	
支払負担金	31,384,248	31,382,893	1,355	
委託費	335,374,313	303,236,628	32,137,685	
手数料	87,533	87,533	0	
文化振興事業費				
給与手当	68,992,210	68,992,210	0	
福利厚生費	13,360,530	13,360,530	0	
会議費	371,710	461,710	△ 90,000	
旅費交通費	1,974,050	1,764,050	210,000	
交際費	27,950	27,950	0	
通信運搬費	2,019,820	2,019,820	0	
消耗品費	2,701,560	3,124,380	△ 422,820	
印刷製本費	442,470	442,470	0	
食糧費	123,000	123,000	0	
賃借料	8,446,100	6,879,180	1,566,920	
保険料	121,396	121,396	0	
諸謝金	15,052,780	7,726,290	7,326,490	
租税公課	3,461,370	3,832,536	△ 371,166	
支払負担金	63,995,520	65,363,370	△ 1,367,850	
委託費	110,478,810	131,941,440	△ 21,462,630	
手数料	10,754,890	4,891,890	5,863,000	
広告宣伝費	2,860,000	5,280,000	△ 2,420,000	
情報提供事業費				
給与手当	20,858,110	20,858,110	0	
福利厚生費	4,039,230	4,039,230	0	
会議費	12,610	12,610	0	
旅費交通費	363,550	363,550	0	
交際費	8,450	8,450	0	
通信運搬費	461,620	381,620	80,000	
消耗品費	2,447,960	1,974,580	473,380	
印刷製本費	448,770	313,770	135,000	
食糧費	13,000	13,000	0	
賃借料	1,878,100	1,794,380	83,720	
保険料	14,410	3,410	11,000	
諸謝金	1,892,980	860,390	1,032,590	
租税公課	94,575	105,310	△ 10,735	
支払負担金	86,320	285,670	△ 199,350	

委託費	11,418,710	11,002,040	416,670	
手数料	47,990	47,990	0	
広告宣伝費	1,621,000	1,840,000	△ 219,000	
広報事業費				
給与手当	20,858,110	20,858,110	0	
福利厚生費	4,039,230	4,039,230	0	
会議費	12,610	12,610	0	
旅費交通費	270,550	270,550	0	
交際費	8,450	8,450	0	
通信運搬費	217,620	217,620	0	
消耗品費	706,960	833,580	△ 126,620	
印刷製本費	133,770	133,770	0	
食糧費	13,000	13,000	0	
賃借料	1,842,100	1,758,380	83,720	
諸謝金	1,023,980	745,390	278,590	
支払負担金	86,320	85,670	650	
委託費	14,487,710	9,791,040	4,696,670	
手数料	41,990	41,990	0	
広告宣伝費	200,000	200,000	0	
友の会事業費				
給与手当	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
交際費	0	0	0	
通信運搬費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
食糧費	0	0	0	
賃借料	0	0	0	
保険料	0	0	0	
諸謝金	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
支払負担金	0	0	0	
委託費	0	0	0	
手数料	0	0	0	
② 管理費				
一般管理費				
給与手当	6,257,433	6,257,433	0	
福利厚生費	1,211,769	1,211,769	0	
会議費	3,783	3,783	0	
旅費交通費	13,065	13,065	0	
交際費	2,535	2,535	0	
通信運搬費	65,286	65,286	0	
消耗品費	62,088	61,074	1,014	
印刷製本費	40,131	40,131	0	
食糧費	3,900	3,900	0	
賃借料	552,630	527,514	25,116	
諸謝金	181,194	97,617	83,577	
租税公課	19,500	19,500	0	
支払負担金	25,896	25,701	195	
委託費	724,113	554,112	170,001	
手数料	12,597	12,597	0	
その他施設管理費				
光熱水料費	2,971,332	1,862,532	1,108,800	
支払負担金	717,696	717,696	0	
委託費	2,374,344	2,329,740	44,604	
経常費用計	1,010,096,000	941,681,000	68,415,000	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	71,704,769	71,704,769	0	
一般正味財産期末残高	71,704,769	71,704,769	0	
II 指定正味財産増減の部				
① 基本財産運用益				
基本財産運用益	0	0	0	
② 特定資産運用益				
文化振興造成基金積立資産受取利息	690,000	10,000	680,000	
③ 一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	690,000	10,000	680,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	558,701,910	558,701,910	0	
指定正味財産期末残高	558,701,910	558,701,910	0	
III 正味財産期末残高	630,406,679	630,406,679	0	